

1. 件名：「日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所
第二種廃棄物埋設事業許可申請に係るヒアリング（５７）」

2. 日時：令和４年１０月３１日（月）１３時３０分～１６時０５分

3. 場所：原子力規制庁 １０階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

研究炉等審査部門

志間安全規制管理官、菅生主任安全審査官、大塚安全審査専門職、森田
安全審査専門職、加藤原子力規制専門員

技術基盤グループ

放射線・廃棄物研究部門

山田首席技術研究調査官

日本原子力発電株式会社

廃止措置プロジェクト推進室 室長代理 他１１名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所 規制法令及び通達に係る文書（平成２７年７月１６日）

「日本原子力発電（株）から東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所に関する第二種廃棄物埋設事業許可申請書を受理」

<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/11285463/www.nsr.go.jp/disclosure/law/WAS/00000045.html>

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所 規制法

令及び通達に係る文書（平成28年12月26日）

「日本原子力発電（株）から東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所に関する第二種廃棄物埋設事業許可申請書の一部補正を受理」

<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/11285463/www.nsr.go.jp/disclosure/law/WAS/00000170.html>

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所第二種廃棄物埋設事業許可申請に関する資料提出（令和4年10月24日）

https://www.nra.go.jp/disclosure/committee/yuushikisya/tekigousei/nuclear_facilities/WAS/tokaiL3/meeting/index.html

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	原子力発電株式会社から申請がありました。
0:00:03	東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所第二種廃棄物埋設事業許可申請に関するヒアリングを始めたいと思います。
0:00:12	本日、もう自動文字起こしCを使用してヒアリングをしますので、発言される前に、所属と名前をお願いいたします。
0:00:23	衛藤それでは規制庁からの出席者について案内いたします。
0:00:30	研究炉等審査部門からシマオオツカモリタたカトウスゴウ、それから放射線廃棄物研究部門から山田が出席しております。
0:00:41	衛藤、日本原電からも出席者の紹介をお願いいたします。
0:00:48	はい。現在のハママツ、原典からの出席者ですけれども、挨拶プロジェクト推進室から野口室長代理、有松部長。
0:00:58	あと河内グループマネージャー、ノムラタナカ、河内タケゴシ、マシモ、サクマ、あとハママツです。
0:01:10	で、開発計画室からフジワラ、あと東海発電所の廃止措置室からオニザワ、
0:01:16	の計12名の参加になります。以上です。
0:01:19	規制庁のスゴウですありがとうございますそれでは早速、資料の方に入りたいと思います。
0:01:26	今回も事前に、先週の10月24日に資料をご提出いただいておりますので、
0:01:34	我々の方で資料のナビ要は確認をしております。
0:01:39	なので、基本的には我々の方からちょっと確認したい事項を言っていく形にしたいと思っておりますけれども、
0:01:49	何か資料1、
0:01:52	1G-1シリーズって言えばいいのかな。
0:01:57	ここはちょっと説明しておきたいかがあれば、現連からお願いしたいんですけれどもよろしいでしょうか。
0:02:04	国内だけ。
0:02:08	はい。日本原子力発電の小橋です。本日もよろしくをお願いいたします。1-1の資料ですけど、これ事前にご要望いただけてまして、廃棄物の10日L3に埋設する対象について、
0:02:22	その発生から埋設までの間の流れと、あとどういったものを埋設するのかというのを図やイメージでということをご要望いただけておりまして、それを急ぎ取りまとめたものになります。

0:02:33	ただ実は埋設までの流れの中でまだ例えば、つなぎ運転設備ですとか、除染装置等はまだ設計にこれからという段階でございますので、まだイメージとか、
0:02:45	得るものが提示できてございません。ただ流れを更新するようになっておりました、この点についてはお目通しいただきたいと思います。ただ廃棄物の種類とか、そういったものが今どういう状態になってるのかというのは、なるべくわかるような形で示させていただきました。
0:02:59	日にちについては以上になります。
0:03:02	規制庁のスゴウですありがとうございます。
0:03:05	ちょっと確認していきたい事項を言っていきたいと思います。
0:03:11	ちょっと、
0:03:12	まず私からですね、すごく、
0:03:15	しょうもない話で申し訳ないんですけども、
0:03:18	次番号がですね印刷するとちょっと消えてしまってますね、もう少しこう左に寄せてもらってもいいですか。
0:03:30	限定の方、アクセス承知いたしました。ちょっとすいません。よろしく願います。はい。規制庁の坪井それと、
0:03:39	そうするとページが1、2ページですかね。
0:03:44	廃止措置の工事の全体概要があって、今第二期工事のところにこの赤枠が、
0:03:54	なってるんですけどこれは、今この第二期工事にありますってことを示してるってことでここからはすこの時期に発生したものが、
0:04:04	東海のL3に持ってかれるっていうそういう意味ではないですよ。
0:04:11	現在のハママツです。おっしゃる通りです。この赤枠で示してる部分については、現在のケースを示した、閉所ちょっとみ明示するためにスタートして、記載しております。以上です。
0:04:24	規制庁の坪井はい、承知しました。
0:04:27	それで次が次のページ、3ページですかね
0:04:34	ところのどこが、L3でみたいな、をつけて図示してもらってるんですけども、
0:04:42	ちょっとですね、概念図すぎるようなあ気がしてましてというのは、例えばんど、炉内構造物というか炉からこの、
0:04:54	今出てくるとで配管があると思うんですけど、
0:04:59	多分、この絵を見ると、

0:05:02	何だ生体遮へいの内側は黄色っぽいんですけど外は何か緑になってるような気がして、その入ればですね、何か平面ズーなりを示してもらって、
0:05:15	ちょっともう少しこう、
0:05:18	詳細のわかる図で、床からの内側は内側とか外側がL3でみたいなのがちょっとわかるようなものをつけてもらえると大変ありがたいんですけど。
0:05:31	できますでしょうか。
0:05:33	いいですか。
0:05:37	日本原子炉が天のコバシです。ちょっと工夫したいと思います。おっしゃる通り生体遮へい体については、うちのこれL2レベルで考えておりました、L3は実際はこの内側ではなくて、そのより炉心から離れたところの一部ということで、
0:05:53	よく見れば色が塗ってあるようにはなるんですけど、確かにこの概要の中では、9900t9500t近くのコンクリートブロックが、
0:06:03	どう出るのかというのが少しわかりづらいのかなと思うので
0:06:07	探して工夫したいと思います。
0:06:10	瀬戸すみませんが、ちょっともう少し、どこら辺のものがレベル3に入るのかってのがわかるような図をつけてもらえるとありがたいのでお願いします。
0:06:21	あとそれから私からはですね
0:06:25	お任せしますが、10ページ11ページの内容はどちらかというところ埋設施設計とかの方でお話聞いている内容では、
0:06:38	あるん江藤お任せしますが特になくてもいいかなってちょっと思っただけなんでつけてもそこは構いませんので、そこはお任せします。はい。
0:06:51	リーダーの浜津です。承知しましたちょっと記載を検討したいと思います。
0:06:57	規制庁のスゴウです。通す資料1-1についてそのたありましたら規制庁側からお願いします。
0:07:07	衛藤規制庁の大塚でございます私から1点だけなんですけれども、
0:07:12	4ページのところにその対象物の物量の表が載ってるかと思います。別途議論になっておりますように、塩素のインベントリーを設定する際のサンプリングが
0:07:26	今までデータがですねどうこうっていう話があったと思うんですけども、それに関連して

0:07:31	尖っ系とか廃液系とかって言ったその分類が別途説明として出てるかと思うんですけども、この4ページのそれぞれの菌ず、対象廃棄物の種類ごと、細かい分類が書いてありますけれども、
0:07:45	それが
0:07:47	何系のものに該当するのか、もちろん想像はできるんですけどもちょっと正確に把握したいと思っております、情報を追求していただけますでしょうか。
0:07:57	日本原子力発電の小橋です及び承知しました。そうですね。大体
0:08:05	分けられるんですけどただ今4700トンの金属、解体撤去に伴う発生するものがこれが放射カトウバック系の線で少し分ける必要があるのかなと思いますので、少しはそこを分類してわかるように、修正いたします。追加します情報、
0:08:23	はい規制庁の大塚でございますよろしくお願いいたします。この4700tに関してはこれおそらくその放射カトウ線がまざってるので、ここびしっと斜線引きするのは難しいのかもしれないんですけども、
0:08:34	こういう考え方で線引きした結果としてこの物量ですっていうところまで説明していただけるとわかりやすくいいかなと思いますよろしくお願い致します。
0:08:44	日本原子炉が全部高圧です。ご配慮ありがとうございます。ありがとうございます。実はその通りで放射化ところ汚染が混在してるものもございますので明確に分けた考え方を示して分けるにしたいと思います。
0:08:58	規制庁の折田です。ですね、今の点については私も考えていたところですので、その部分で今ご説明いただきたいというふうに私も考えております。で、
0:09:12	あとですね1-2-2の資料の中でですね、金属体の場合は、補足5-添付2-2ですね。
0:09:22	そちらのページのところで金属類とコンクリート類で放射化してるものが600トン、金属の場合600トンで汚染物は500億5500トンというような分布がされていて、
0:09:34	それとしてはチラー資料1-1のですね4、4ページの表の中の総量として合ってるんですけども、ちょっと運営の仕方が、
0:09:47	解体工事に伴い発生するものであったりとか運転中に発生するものであったりとか、あと解体工事沖木田ですね、あとはコンクリートと、ちょっと分類の仕方が、

0:10:00	資料1-2-2の資料の分け方と、こちらのパワーポイントの方の分け方でちょっと変わって違っているのですが、もし可能ならばなんですけれども、
0:10:11	こちらの中で放射線科、それぞれについて放射化したものがどれぐらいか、補填したものがどれぐらいかというその対応づけの方がちょっとわかるようにしていただけるとありがたいなというふうに感じておりますので、金澤吉良答えをお願いしたいと思います。
0:10:29	日本原子力発電の小橋ですコメントありがとうございますおっしゃる通りで、実はあの域の位置の資料はこれものと、廃棄物のこのものに着目したものの分類になっていて、
0:10:40	資料1の2-2の中身につきましてはこれ放射エネルギー、放射化物とか、汚染物をどう分けるかという部分になってるので、そこが先ほど大塚さんからしてご指摘いただいたような情報を付け加える中で、
0:10:55	わかるように、整理をしたいと思います。ありがとうございます。ありがとうございます。そのような形でお話、よろしくお願いたします。
0:11:03	あとですね私からはですね9ページの方になりますけれども、こちらの中でですね、L3の廃棄物の処理作業の全体フローが記載されているんですけれども、こちらについてちょっと教えていただきたいところがあるんですけれども、
0:11:18	まず1点目はですね後ろの方の工程でですね投手砂充填というような形になっていて、こちらの容器に汚染物質を入れて、砂で埋めていくということだと思うんですけども、
0:11:32	これーは実際にそのうるさいっていうのはもうただ単純にその後、バラバラと入れていくようなだけになるのか、それとも入れてから、何かしらちょっと決め固めるようなことをされるのかっていうところを教えてくださいたいんですけどもいかがでしょうか。
0:11:47	日本原子力発電の小橋です。砂充填につきましては今考えてございますのは、振動充填を行うことによって、当社の目の細かい経過6号を使って、
0:11:57	例えば細管の中までこう振動によって充填して、相対密度ある程度、一定以上は確保できるようなそういう充填を考えてございますので、ただ単に上から品を入れるというものではございません。
0:12:13	規制庁の盛田です。ご説明いただきありがとうございます。そういう形でされるということで承知いたしました。

0:12:19	もう1点なんですけれども、こちらも教えていただきたいところなんですけれども、前段のところでは分別、廃棄物を分別して、途中の段階で除染をしてっていうふうな工程が挟まれているんですけれども、
0:12:34	これはちょっとイメージとしてどのようなものを、どういうふうに分別して、除染っていうものをどういう形で除染をしてっていうか、この工程についての、
0:12:46	イメージを少し教えていただきたいんですけれども。
0:12:50	日本原子力発電のフォースです。この助成につきましては、例えばSRAの熱交換器の伝熱管等がまだ大半を占めるんですけど、こういったものは除染をして、コバルトや、
0:13:02	そういった酸化皮膜を落とすことでL3レベルまで低減して、対象とすることになってますので、大部分がこの助成を通過して、0へのフローというふうになります。ただ一部の、例えば、
0:13:14	廃液系の汚染金属で非常に量は少ないんですけど、一部除染を不要とするようなものもございますのでそういったものは、事前サーベイで確認したとそのまま、
0:13:25	収納測定の方に入っていくというような流れになって、大分は除染をしているということになるかと。
0:13:32	清町の盛田です。ご説明ありがとうございます。ちょっと確認なんですけれども、今熱交換器っていうところ、除染をしてレベルを下げた状態で入れるというようなところがあったかと思うんですけども、
0:13:44	今日確認なんですけどもコンクリートだったりとかっていうのは例えば表面が汚染されていたりとかっていうのを削って減容するとかそういうことはないというような認識でよろしいでしょうか。そういうのも
0:13:57	先ほどの表にもありましたけれどもどれが何tがあるかっていうような数量がありますけれども、これを分別して、除染をし、する過程の中でその全量が減容するようなこととか、
0:14:09	そういうところは特にはない、今考えてるものっていうのはそのまま、汚染レベルは下げるっていうようなそのような、
0:14:19	ことを行うだけというような認識でよろしいでしょうか。
0:14:23	日本原子力発電の小橋です。ここのフローは金属廃棄物を述べたものですので、当然のことは、コンクリートを対象にしますと、これ除染は考えてごさいません。量を減らすとか削るというようなことはありません。
0:14:36	なので除染はあくまでも考えてるのは金属廃棄物の表面保険のものだけになります。

0:14:42	あとポータブルの算定においてはこの除染っていうのを考慮した形で積み上げておりますので、物量と放射エネルギーの今の設定が変わるということがございます。以上です。
0:14:55	規制庁の盛田です。ご説明ありがとうございました。質疑をいたしました。
0:15:00	私からは以上となります。
0:15:04	スゴウでよろしいですか。すいません。規制庁の大塚でちょっと今の最後のモリタの質問の関連なんですけれども、4ページのところにコンクリートガラとしてはつりコンクリートっていうのが入ってるかと思うんですけども、
0:15:18	これ除染で発生したものではないという整理ですか。
0:15:24	日本原子炉が前のコバシですここに入るものは、例えば生体遮へい体のコンクリートブロックを解体するときに出るようなカラーですとか、あと一部は建屋の表面汚染を削ったはつりも入ります。
0:15:39	なのでこれ、このそのものを除染するというわけではなくて、それがそのものが最初になっているという考えでござい
0:15:47	はい規制庁の大塚でございませう。わかりました生体例えば生体遮へい体であれば、ハツリそのはつりのプロセスを除染というかどうかは別にして、
0:15:58	その削り取ったものがここに入ってくるということですよ。そういう理解でよろしいですか。
0:16:04	日本原子力発電の小橋です。その理解でございませう。間違いございませう。はい規制庁のオオツカですわかりましたありがとうございました。
0:16:12	規制庁のスゴウです。他、よろしいでしょうか。
0:16:19	よろしければ、次の資料1-2-1、
0:16:24	これは2-3まで含めて、
0:16:27	やってしまいたいと思ひますけれども、何か元の方から、ここは説明しておきたいとかありますか。日本原子力発電の小口です。最初に
0:16:39	審査会合の中でも、おめくりいただきました小針と藤黒野総会について少しご説明させていただきます。
0:16:46	後者のコバルトトークロールの相関をとりまして我々
0:16:51	スケールリングファクターの算術平均で、14点あたりで設定をしていたんですけど、その後の分析データを集める中では付け特にガス系の金属が多くなりますのでこういったものを対象にしながら、データを集めております。で、

0:17:06	その上で、
0:17:08	ご指摘のありましたようにばらつきがあるのではないかとすることは確かにその通りで、ただ新報道部から出る、例えばコバルトですと炉内構造物。
0:17:18	クロールですと、これ、黒鉛管発生するものと考えておりますが、同じく冷却ガス系落として移行が進んで、全員が広がるものですので、基本的には相関がとれると思っております。ただ、
0:17:31	少しデータにばらつきが出てしまうのは、これ、我々の考えとしては、小針と藤黒野直の汚染の付着のその挙動が少し異なる。具体的には、それに関していうと少し熱、
0:17:45	に依存した付着の仕方をしているところがございます。例えば、S I理由なんですけど、これ低温側の追いなると、帰着量が多いというような結果も言われておりますので、そうしたものが少しばらつきに影響を与えているんだらうと。ただ、
0:17:59	全体的な汚染のこの強度という考え方になると、やはりコバルトプロにかかわらず汚染が多いところの傾向というのは苦しい、少ないところというのは少なくなる。これは全体的な傾向として、相関があるものであろうということがで、
0:18:16	これ総放射能の設定ではないんですが、核種選定の放射エネルギーを推定する中で、クロールというのは金属の汚染の中で非常に
0:18:26	有用核種になる、最重要核種になるということで、これが一番高い値なんで、あまりこう保守的に設定してしまうと、他の核種の相対粒度を下げってしまうということもございまして、
0:18:38	その中で地下平均という形をとって、少し全体的なプロの量を推計する中で一律に設定的に恣意的な考えが入らずに設定できる方法として、
0:18:52	今のコバルトとスプロールの相関をとって 0.38 という値で設定をさせていただいております。なので、
0:19:01	相関が
0:19:03	あるという主張をのつもりはないんですが、ただ全体的な汚染の傾向として相関はあると考えておりますし、またこれ核種選定の重要度の考え方になったら、そういった選定を行ったというものでございます。
0:19:18	ちなみに御社の量を総放射エネルギーの設定におけるクロールは、これ分析の例えば分類を幾つかにしまして、3人で少し保守的に設定してございます。この方につきましては、例えばこれで核種選定をやった場合どうかっていうと、
0:19:35	一番苦労が

0:19:37	S RですかねS Rが相談事業の1から外れてしまうような結果になるんですが、これはもう当然
0:19:44	法令の濃度上限値に定められている核種になりますので、追加で選定する等の結果をもってすれば、核種選定の結果としてはほぼ変わらないものになると思います。ただ
0:19:54	学生定員の先生ご指摘ご指定の考え方の中で、少しこういった手法を用いさせていただいたという経緯がございまして、それを今、説明させていただきました。以上でございます。
0:20:06	規制庁のスゴウです。ありがとうございます。今の、
0:20:12	話は、資料としては何かまとめていただいてないってことなんですかね。
0:20:21	日本原子力発電の小橋です。今回ですと、
0:20:25	そうですね。
0:20:27	1-2-3の資料の中で、少しだけ追求させていただきました。今言ったようにちょっと
0:20:35	全部すべて説明で書いていないんですが、そういった趣旨で今設定をしているということで、当社の追記はさせていただきました。
0:20:45	規制庁のスゴウです。ついでいただいたのは1-2-3の、これは、
0:20:57	この3-13-19-3-13ですかねこの
0:21:01	黄色マーカーしてるところですよ。
0:21:06	ファイル本部です。
0:21:08	すえとですねここがちょっとすみません説明を聞いて、そのあとに読むとなるほどなってお茶
0:21:17	だけど、ここ読んだときに何をちょっと言わんとしてんのがわからない。
0:21:23	あったんですよ。
0:21:25	もう少し、今説明いただいた内容を、
0:21:32	をちょっと加えていただいたりできますかね。
0:21:37	日本原子力安全の小松です。
0:21:40	コメントは以上でございます今説明した内容をこの中にこのパインするようにしたいと思います。はい。ちょっと規制庁の杉それで確認なんですけど、
0:21:50	ちょっと後で聞こうかなと思ったんですけど今、その話出てきたんですけど、

0:21:57	横野衛藤 0.38 使って、塩素の濃度を出すのは、主要な放射性物質を評価する上でのみで、
0:22:11	使ってるっていう理解でいいんですかね。
0:22:15	日本原子力発電のコバシでその通りでございます。中選定の評価のみに使っております。
0:22:20	なるほど。
0:22:24	最大放射能濃度は、
0:22:28	原子力安全委員会の
0:22:35	報告書ですかね、の値を用いてますと、
0:22:43	放射エネルギーについては、先ほどお話あったように、
0:22:49	伊東さんなんだろう、一応分析、
0:22:53	踏まえてっていうことだと思うんです。
0:22:55	うん。うん。
0:22:57	だと思うので、
0:22:59	結局、
0:23:01	この数値っていうのは、先ほどの主要な核種の選定のみで使われて、ちょっと家をはじめ気にしてたのは、
0:23:11	廃棄体確認の時に、
0:23:14	コバルト 60 等の火を使って、塩素の濃度を算出しようとされてるのかなと思ったんですけど。
0:23:25	そこについては、あれですかね。
0:23:30	資料の、
0:23:34	1-2-3 の、
0:23:41	ただ、
0:23:43	最後の方のページ、
0:23:49	ちょっとさ、添付 3 の参考の 3 ですかね、の設定値ガス系であれば 3 ベクレル使うバーグラム使うガス系コンクリートだったら 1 B q とか、
0:24:01	こちら辺の数値を将来的には W A C に定めて、何かしう強いと考えてるとかっていうのってあるんですか。
0:24:14	日本原子力発電の小橋です廃棄確認におきましては、これの中で今のデータのばらつきを見ると、それをそのまま使うというのは、さすがに無理があると思ひまして、
0:24:25	例えば S A F を使うのであればもう少し系統分けて、S R でも一つではなくて、蘇生ぱん熱に依存した部分に分けてとかそういった方法が考えられるかと思ひます。あと、例えば、

0:24:39	そうなんですけど、現廃棄物層ですとかまた平均放射能濃度を使うということにおいても、もう少し今、黒野工場の量の設定はこれ、
0:24:50	今回、安全評価として少し保守的に設定をしておりますが、もう少し廃棄確認の中では分類を細かくしてデータを集めると、データを集めるときはこれ、除染したものが対象になりますので、
0:25:04	それを集めながら、そのときに設定させていただくということを考えておりますので、これをそのまま使うということは、今のところ考えてございません。
0:25:13	規制庁のスゴウですねということは、今は、今のこの3グラム、3ベクレルパーグラムとか1ベクレルパーグラムとかっていうのは、あくまで
0:25:25	江藤す。都市許可申請にあたって塩素のを、
0:25:33	総放射能量、申請する双方ずつ放射能量を設定するための、
0:25:41	狩野っていうわけじゃないけど、そういう濃度ですっていうそういう理解でいいですかね。
0:25:48	日本原子力発電の小橋です。分析データをもとに、除染を考慮しながら目標となる放射能量を設定させていただいてる考えになります。
0:25:57	規制庁のスゴウです。はい、わかりました。
0:26:01	今の塩素とコバルト能この相関の話で、確認、規制庁側から確認今したいことありますか。
0:26:21	あ、大塚さんもよろしいですかね。後でいいですか。
0:26:25	あ、すみません規制庁の大塚です。
0:26:29	ちょっとさっきもスゴウの方からお話がありましたけれども、ちょっとこちらも読んでいてですね
0:26:36	そのところは算術平均の話と比較平均の話があって、
0:26:40	それぞれ、どちらを何に使ってるんだらうってのは、十分に追い切れないところがありまして、ちょっとお尋ねした次第なんですけれども、
0:26:50	おそらく原電さんは、実際にこの申請書作ってるの何をやってるのかっていうのは次、承知されて、書いてると思うんですけど、こちらはこの文面に書いてあることしかないので、
0:27:02	ちょっとその辺をですぬ丁寧に書き下していただけるとありがたいなと思ってますちょっと上から読んでいた時にその部分が十分追い切れなかったというところはあります。

0:27:13	衛藤。今のその相関に関してなんですけれども、その核種選定のときのインベントリ設定としてきた平均値 0.38 を使って評価してるっていうことなんですけれども、
0:27:26	これ、具体的にどう、どう使ってるんですかそのコバルトの 0.38 倍を演奏。
0:27:33	の、インベントリとして評価しているということになります。
0:27:40	イノベーション勝野毅です 5000 円の苦労に関しては、一律 2 割とので、0.38 億ってこれももちろん減衰補正を使って、20 年の限定をかけての評価になりますが、
0:27:55	使っております。
0:27:58	そういうことなんです。わかりました。
0:28:05	モリタさんも 0.38% になってると。
0:28:09	でちょっと電波が後で原発。
0:28:14	あ、すみません規制庁の守田別府。ちょっと 1 点だけ確認なんですけれども、
0:28:20	先ほどのワールドの話をした時に、
0:28:26	この
0:28:27	ここへ取り方によって、主要な核種の選定の仕方に影響が出るっていうようなことをおっしゃられたのかなというふうに思ったんですけれども、
0:28:37	この資料の中で、広岡久野先生っていうのは、1-2-2 の方で行われているのかなっていうふうに私は認識はしてですねその中では、
0:28:49	敗訴ちい能情報を使って、そちらで出てきたベクレル等、評価した線量評価の結果、カラー相対重要度を出しているというふうな、
0:29:05	読み方をしているんですけども先ほどの相対重要度のところに影響がっていうふうなことをおっしゃられたかと思うんですけれども、
0:29:13	その黒野、ここ、藤黒野の話っていうのが 1-2 の丹の方ですね
0:29:23	小浦の方で出てくる話なのかなというふうに私は思っていて各種の先生っていうのは、機構の小疇との今日の話ってのは、
0:29:32	ないのかと思ってはいたのですけれどもちょっとそちらの方の関係相対重要度にどういうふうに影響するのかっていうところがちょっと私あまり認識ができなかったんでもう 1 個説明ですけどもう少し教えていただけますでしょうか。

0:29:48	Pフォリエーション発電の小疇です。ご質問ありがとうございます。基本的には放射エネルギー博士選定に設定した後に、安全評価で考えている被ばく経路に基づいて、
0:30:00	一定の38核種ですかね、評価をして、相対流路っていうのはその時に、各代表的個人の中で、最大10、線量でとるものが、最重要核種として、
0:30:13	それぞれの核種が相対重要度で10%を超えるか超えないかというのを、まずは選定にしております。この中で、やはり金属の汚染の記録というのは、
0:30:24	可能性が高い自然現象8事象、或いはPC元PC現状の中では、最重要核種にとってこれはもう量もそうですし、
0:30:34	あと被ばくの影響という観点でもそういう結果になっています。で、流れとしてはその通り放射エネルギーの設定が先あって、そのあと核種選定であって、結果が出てくるってことなんですけど、
0:30:45	選定のその素材事業で評価する中で、これはお茶のリスト全体を見ながら、やはり適切にそれが選定が行われているかっていう観点において、
0:30:56	クロルがやはり、社長にご指摘になっていないという点で見て、少し見直しを行って設定をしているということに
0:31:04	流れとしては少し
0:31:06	戻ってというふうになってるんですがそういった考えで、適切に選定されてるかっていう考えのもとに、これだけは見直しを行っているということで、
0:31:17	以上です。
0:31:19	規制庁守田です。ご説明いただいてありがとうございます。なので、黒野選定のところ、こういう形で行って、その流れの中で、
0:31:30	マクロのもの、
0:31:33	当然利用度の関係も見つつ、マクロの濃度が正しく設定されているかっていうところを、再度設定し直すっていうような認識でよろしいでしょうか。
0:31:48	日本原子力発電の小橋です。その後、流れを事細かには説明できていないかと思うんですけど、少し
0:31:56	そちらの設定そのものもわかりづらいというご指摘を沖田さんからいただきましたので、少しその辺の流れも考えながら、資料の方を修正したいという、

0:32:06	規制庁の盛田です。ありがとうございます。今ちょっと今お聞きした点についてもそういう形で整理していただけると助かりますのでよろしくお願いたします。
0:32:17	日本現象だけの話をしました。
0:32:21	あ、成長のスゴウです。
0:32:23	ちょっと評価の流れがわからないっちゅう花Cがあって、
0:32:29	ちょっとですねこの1-2-1は、当然1-2-2と2-3、ベースに作られてるんで、等をこの1-2のシリーズ全体が、
0:32:43	ちょっとですね評価がどういうふうに流れてるのが非常にですねちょっとわかりづらくて、それでちょっと我々、
0:32:54	これってどこに使ってんのかなとかですね、ここの数値と、
0:33:00	この導き出された数字の関係性がわからないとかですね、結構誤計算も追えなかったりとかしてて、ちょっと混乱してるんですね。
0:33:12	なので、ちょっとうえっと、できれば整理して欲しいなあとあってて、
0:33:19	大枠のフローで私が理解してるのはその主要な放射性物質の種類をまず特定して、
0:33:29	特定した後に、放射エネルギーと最大放射能濃度を設定するで大きく分けるとこの二つにまず分かれるのかなと思ってるんですけども、
0:33:42	江藤でそれぞれの枠の中で、多分また評価フローがあって、やっていけばいいと思うんですけど、
0:33:50	その大きな名が0もですね例えば1-2-1の2ページのフローを見ると、初めにその放射エネルギーの設定があって、主要な核種物質の放射性物質の選定があって、
0:34:06	また放射性物質の数、濃度とまたふそ総放射エネルギーの設定があつてっていう流れになってて、元の放射エネルギーの設定って何だったんだっけとかですね、ちょっと思っちゃったりもするんですね。
0:34:22	なのでちょっと大枠のところから、ちょっともう一度整理をしてもらって、大枠の中でのその各細かいところのフローとかも整理して、
0:34:35	今ですね。
0:34:38	例えばその、
0:34:40	今の2ページの、
0:34:42	住民の放射エネルギーの設定のところ、
0:34:45	右行くと、塩素の話もここに入ってて、最後のところにも塩素の話が入ってとかで、順番が一説明の順番が入れ子になってたりとかもあったり、

0:34:57	えっとですね。
0:34:59	投資例えば何も細かいところだと。
0:35:04	7 ページとかだと、
0:35:07	この表題は放射エネルギーの設定の話になってるんですけども、
0:35:13	例えば二つ目の矢羽根のカーボンフォーティーンは、
0:35:17	コバルトとの比から設定とかもこれ多分、こっちは濃度の話をしてい ると思うんですけど、主語が量なのか、濃度なのかちょっとよくわから ないとかですね。
0:35:29	細かいものも含めると、ちょっとこう、非常にわかりづらい資料になっ てるので、
0:35:36	ちょっとできればですね、多分評価をされてる方は、実頭の中で理解し てるからわかるんですけど、多分、
0:35:49	さらで見るとわからないなあっていう方がいると思うんで、できればな んかあんまり携わってない方とかに見てもらってですね、わかりやすい ものにまずはしてもらいたいなあと。
0:36:02	思ってるんですけども、いかがでしょうか。
0:36:07	日本原子力発電の小橋です。コメントありがとうございます。そうですね資料1-2-1で、もう少しその流れとか、濃度の設定と量の設定分け るんですけど、
0:36:20	マクロの設定についてのその二つの市内のところも先ほど言われたな ど、大枠の理解というのはスゴウさんが言われた通りで、まず、核種選 定の個社で設定して核種選定を行って、総合的に設定するという流れは 間違いないんですが、
0:36:35	それぞれの繋がりところが、資料をもう少しわかるように、この資料 2-1-2-1の中で整理して、
0:36:43	修正させていただこうかなと思います。その時に
0:36:47	直接数あってるものではなくて、一般的な目でわかりやすくというこ とを取り入れて修正したいと思います。
0:36:56	そういった対応でよろしいでしょうか。
0:36:58	成長のスゴウです。あれですかね。
0:37:02	1-2-2と2-3は、ちょっと整理するしようとする、
0:37:08	時間がかかりそうな感じですかね。
0:37:11	日本原子炉勝野コバシですちょっと2、資料1-2-2等1-2-3までの を入れ替えを始めると、少し複雑になってしまうので、今
0:37:23	すぐに対応できるとしたら1-2-1をベースに、

0:37:27	審査資料のどこにそのページが該当するのかっていうのをわかるように、
0:37:34	もう少し簡易に記載すべきなのかなと思ったんですが、
0:37:39	ちょっとそうですね、1週間以内での対応となる等、うちの1を修正するのがやっとなと思います。
0:37:47	はい。規制庁のスゴウですわかりました
0:37:50	江藤1の2-2と2-3もですね。衛藤。
0:37:56	衛藤。
0:37:58	この1週間とかで、ちょっと修正をしろとは言わなく言わないです。たださっき富樫さんおっしゃったように1-2-1
0:38:08	2の日塔新野さんのどこに記載してあるのかとかを、今回は明示してもらえればそこ、それはそれでいいかなと思うんですけど、ちょっと。
0:38:19	審査会合に向けてではなくてべ。
0:38:23	人でいいんで、
0:38:24	2-2と2-3も、少しもう少し綺麗にして欲しいなっていうのが、ちょっとこちらの思いでしてというのは、
0:38:33	わざわざこれ二つに分けてるんですけども、何かですね、分けるそもそも、さっき大きなフローとか、しっかり整理してもらえれば、
0:38:46	分ける必要もないような気がしてて、逆にわかってると。
0:38:51	ことで、ちょっとこっちまた混乱してたりとかしてですね。
0:38:55	例えば2の資料1-2-2の添付2の方の、
0:39:02	これはどこだったかな。
0:39:08	そうですね。
0:39:12	この後の添2-26ページの6に廃棄物の主要な放射性物質ごとの放射能量とか、説明があって、
0:39:24	詳細を添付3に、ここで飛ばしてるんですけども、
0:39:28	だからこの部分の放射能量の話が添付3なのかなと思ったら、さっきちょっと盛田も言ってたかもしれないんですけど、添付3行くと、
0:39:38	主要な核種の放射能量の話も前半にあって、
0:39:44	どうもその添付資料1の表1を導き出すまでの過程がずらっとあって多分表8ぐらいかな。
0:39:53	伊賀氏多分し添付資料2の表1と一緒にかっていうのんってたりとかすると思うんですけど、
0:40:00	衛藤なので、

0:40:02	ちょっとですね逆に分けることでまたよくわからなくなったりとかもしててですね。
0:40:08	一同、しっかり整理した上で、この2添付2と3も、
0:40:17	分けるなどとは言わないんですけど、分けなくても、何かし整理できそうだとしか思え言っていないんですけど、整理してもらおう、ますでしょうか。
0:40:29	日本原子力発電の小橋です。おっしゃる通りで、やっぱり1と3、これは一つに、もともと一つ作っていたもので、少し先行する別な事業者のものと合わせるように国、
0:40:42	コメントもございまして、少し無理やり分けたことによって、よりわかりづらくなってしまったのかなと思いますので、1週間ではなくて、少し時間をかけて、もう少し、
0:40:53	流れとしてわかりやすいものに変えていくということをしたと思います。ご指摘ありがとうございます。
0:41:00	清町のすぐすいませんが、ちょっとよろしくお願いします。その時にちょっとまた細かい指摘ではないです。ちょっと今ですねし添付資料2と3とかってこうフローに書いてある言葉等、
0:41:13	表題が何か違ったりとかして、どこを話してるんだろうとかもよくわからなかったりとかするんで、
0:41:20	さっきこれは濃度なのか、量の話してんのかとかも含めてなんですけれども、例えばフローのフローに子番号振って、
0:41:33	その番号2のところの説明をすとか、表題を合わせるところもあると思うんですけど、ちょっとそういうのも、少し注意しながら作ってもらえると。
0:41:45	わかりやすい資料になると思うんでよろしくお願いします。
0:41:49	日本名称松野コバシです。
0:41:51	コメントありがとうございますそういった点も配慮しながら、修正を加えたいと思います。ありがとうございます。
0:41:58	はい。規制庁のスゴウです災害よろしくお願いします。資料1-2-1でまだちょっと1-2-1の方で
0:42:09	他に規制庁側からコメントあればお願いします。
0:42:23	あ、江藤原子力オオツカでございます。ちょっと幾つか簡単な確認なんですけれども、
0:42:30	資料2-1、愛知の本当なんだ。
0:42:33	1-2-1の4ページのところ、

0:42:38	核種選定のフローなんですけど、
0:42:42	クリアランス濃度基準による選定ってのはあるんですが、
0:42:46	箱書きの中に書いてあることは、わかる反面、クリアランスの濃度基準をスクリーニング条件に入れているっていうのはこれは何でしょうか。何を言ってるかというと、
0:42:59	シナリオが、必ずしもクリアランスと埋設は同じではないかと思っているんですけども、そのclearシナリオから導き出されるクリアランス濃度基準を埋設のスクリーニングの基準に入れているというのはこれは、
0:43:13	なぜでしょうか。
0:43:16	日本電子の館野コバシです。おっしゃる通り被ばく経路については少し違うと思います。ただ、減るさん対象の放射性物質を事細かに見ていくと、
0:43:28	我々最初に 157 核種から始まるんですが、非常に低いサブリースのもあって、
0:43:36	こういったものの中には、最初からクリアランスレベル基準化のものが存在しておりまして、そういったものをそのクリアの基準で、そのままパットするというのは余りにも乱暴なので、
0:43:48	裕度をとってクリアソーラーの基準値の1万分の1ぐらい、10-4 条の1 ぐらいまでのスクリーニングで、
0:43:58	これは当然のことながら、影響が低いというので除いて、除かせていただいております。
0:44:05	ですのですべてがすべて対して確認する必要はないと考えておりまして最初からノムラというものは、制定が必要と考えて、その基準としてクリアすべき時何分の1 を用いさせていただいてという考え方もございます。
0:44:22	はい規制庁の岡でございます。お考えはわかりました。その辺のところがございますね、ちょっと明示的に書いてなかったかなと思ってまして、
0:44:33	もちろんそのやったことは書いてあるんですけども、なぜこの埋設等にクリアランス濃度基準を持ち出してきてるのかっていうところがあまりこうように読めなかったのだからちょっとその辺は少し
0:44:43	記載を充実していただければと思ってます。お願いします。
0:44:49	表現上立野毅ですコメント拝承でございます。一つ補足で説明。地域が修正を加える。
0:44:57	はい。よろしく申し上げます。
0:44:59	衛藤。

0:45:01	つついて規制庁の大塚でございます。続いてなんですけれども、6 ページのところで相対重要度によって絞り込みを行っているんですけれども、
0:45:11	これ、資料の 1-2-2 にも関係してくるところなんですけど、
0:45:18	地下水シナリオに関しては、金属とコンクリートの、うち、最大を与えるもの、最大の線量を与えるものに対して、
0:45:28	江藤、それぞれ土岐廃棄物の種類ごとの核種の比をとっていったり絞込んでると思うんですけれども、
0:45:36	江藤人為事象シナリオに関しても同じようなやり方をしているように見受けられるところを、
0:45:44	確かあれですよねえとコンクリートと金属で埋設するトレンチは分けるという確かそういう計画で知ったよね。
0:45:53	日本総研の小疇ですプレートは北空は分けますが、基本的には、
0:46:00	全く分かれるという計画ではなくて、出てきたものを、佐藤島に分けて埋設するという計画にも、
0:46:08	規制庁のオオツカでございます。わかりましたそうしますと、人照射量のところでユウロピウム 152 の線量に対して金属の方も、コンクリートのもう比をとってるように見受けられるんですけれどもそれは、
0:46:21	掘削を想定する領域の中に、金属とコンクリートが両方まざり込む。
0:46:27	から、要はその金属が埋設されている区画だけを掘削するような工事は想定しないからってそういうお考えだということでしょうか。
0:46:40	日本原子炉建屋の壊すです基本的にはその区画のこの範囲を考えますと、1 画が丸々ファイルで、
0:46:49	確か
0:46:52	金属コンクリートは分けるようにというコメントをいただいております。ただ
0:46:56	隣り合うものが必ずしも同じかということそうではない場合もございます、ここは、
0:47:04	ここが混在してるってことも考えられますので、あわせて飛んでることになる
0:47:12	中国でございます
0:47:16	金属とコンクリートを分けることになったその背景は、
0:47:19	は覚えてまして、だからこそ
0:47:23	金属だけが入っている区画を掘削する、した場合を想定する等その金属の中で、最大の線量を与えるものに対してそれぞれの企業がどのぐらいなのかという評価なのかかなと思っ

0:47:38	たんですね。で、江藤跡地利用を考えた時にその想定される掘削範囲、
0:47:48	その中で
0:47:50	金属だけを掘削することはなくて必ずまざっちゃうんですということであれば、金属とコンクリートを、
0:47:59	全体を見渡したときのその最大線量に対して比をとってくってのはそうなのかなと思うんですけれども。
0:48:05	ちょっといま1度、その金属の領域だけ、コンクリートの領域だけを掘削するということは想定しているんでしょうか。
0:48:17	金月学園のコバシです
0:48:22	ちょっと、
0:48:24	いただいたコメントはわかりましたので、また
0:48:28	つまり、検討しての回答でもよろしいでしょうか。過去の経緯を踏まえて確認したいという
0:48:37	はい規制庁の大塚でございます。よろしくお願いいたします。こちらとしても過去の発言を忘れて聞いているわけではないので、
0:48:45	そこは過去にこちらから指摘したことを踏まえてちょっとどういう想定でシナリオを組まれてるのかなと思ったところです。
0:48:57	それからですねもう1点、パワポの資料に戻りますけれども、
0:49:06	7ページのところですね。
0:49:09	融度20%。
0:49:13	になっていてそれが今後の測定精度とかそういったものを含めて20%っていう
0:49:20	記載になってたかと思えますけれども、
0:49:24	その20%で、
0:49:27	よいというのはどこから来た。
0:49:30	ものなのでしょうか要は30%でも40%でもなくて20%って
0:49:38	この20%っていう数字はどこから、
0:49:42	来たんでしょうかという質問です。
0:49:44	日本令状活用のコースです測定の裕度に関しましては、
0:49:49	将来的にこれから設計を進めていくということ段階でございまして、具体的に裕度を示せないところもありまして、
0:50:01	目標として1.2倍というのを設定させていただいたと考え、
0:50:05	明確に、じゃあ、1.3倍じゃないのか、現場で言われると、ここはあまり大きくそういう時に、
0:50:15	目標として切った値を設定させていただいて、

0:50:18	そこになります。
0:50:20	以上です。
0:50:21	はい。規制庁の岡でございます。わかりました 1.3 じゃないのか言ってんじゃないのかってところをぎりぎりやるつもりはないんですけども、ちょっと今この 1.2 の、
0:50:30	転入はどこから来たんだろうなと思ってたんですがとりあえず今のお考えは理解しました。
0:50:38	等、
0:50:46	最後、もう 1 点確認なんですけども、さっき S 36 のインベントリ設定のところ、
0:50:54	核種選定においては散布図から相関 0.38 を使ってやりますと、江藤放射エネルギーの設定に関してはそれぞれの分析値系統ごとの分析中の算術平均 2、除染係数 10 を考慮して、
0:51:09	別途設定しますってことなんですけれども、これ
0:51:14	分析、例えばパワポの何ページだったかなページロ
0:51:22	にしる、
0:51:23	いや、
0:51:24	9 ページのところの、散布図なんか、散布図見ますと、
0:51:29	例えばガス系金属の点数はそれなりにあるんですけどもばらつき値としてばらついていると思うんですが、
0:51:37	これそのインベントリ設定の際の算術平均をとって、インベントリ決める時に、不確かさを踏まえた裕度ってのはどのぐらい設定してるものでしょうか。
0:51:50	日本原子力発電の河津です。ここでは二つしかそのルールは、特に無にパッケージ、もともと持って、全体で高いところの平均を取って設定をさせていただいております。
0:52:05	なので、それに 2000、もうご協力での設定になりますので、
0:52:11	どちらかといえば、
0:52:14	評価における目標として設定、助成額考慮して設定させていただけるということになるかと思えます。そのままの分析値が放射能評価に用いられるわけではなくて、
0:52:27	例えば除染後にもう一度最初の廃棄物を測定して、
0:52:31	分析したもので、
0:52:33	採択に行っていくことになる。
0:52:36	そういった考え方で、裕度というのは特に、

0:52:40	設けてございます。
0:52:42	以上です。
0:52:44	はい、わかりました。特段ここは裕度は求めず、
0:52:49	こういうふうに行っているということで理解いたしました。
0:52:53	私からは以上です。
0:52:55	社長のスゴウです。ちょっと私からも見たいんですけども、
0:53:04	まず7ページの、
0:53:08	一番初めの
0:53:12	矢羽根矢羽根っていうかチェックのところで、
0:53:15	うん。主要な放射性物質ごとの放射エネルギーの設定は、として、添付資料3で示した設定方法に基づくようになっててですね。
0:53:27	等を
0:53:30	その設定の仕方も、ちょっと添付に飛ばされてしまってどうやって設定するのかが、ちょっとよくわからない中、江藤松木の話に移ってしまってますね。
0:53:44	ここ、
0:53:47	江藤放射エネルギーの設定も、この添付資料3に書いてある、この概要でもいいんで、何か注いで書くことってできないですかね。
0:53:58	日本原子力発電の詳しいですここはですねそうですね基本的には
0:54:05	各選定に用いた放射エネルギーの設定を、そのまま使っているのが大部分なんですけど、この五つの核種については、そういった考え方に特定確認の考え方を踏まえて、別の汚染に関して別のものを設定しますよということを説明しています。ただ、
0:54:21	ご指摘の通り、その説明が十分なされないのは前提に飛んでいるので、そうですね今いただいたコメントを踏まえながら、少しわかりやすい、修正したいと。
0:54:32	はい。規制庁のスゴウですよろしくお願いします。
0:54:36	それからですね。
0:54:39	とそ同じページの最後のえええとSec最後のチェックのところで、演奏については、裕度を見込まないってなっててですね。
0:54:51	これ添付の方を見ると、確か除染をしてるからの的なことが書いてあったと思うんですけど、その
0:55:01	除染すると、何で裕度を見込まなくていいのかがちょっとよくわからなかったんで教えてもらえますか。

0:55:08	日本原子力発電の小橋です。この後少し説明が足りないのかもしれないんですけど、他の設定については今後の廃棄確認を踏まえて誘導するというので、先輩というのをやっぱり設定させていただいてるんですけど。
0:55:21	に関して言うと、今の分析データから、除染を行った上で低減を図って、廃棄確認を行っていくことになりますので、そういった意味で、今の段階で裕度をとるというのは必要ないと思って、設定しておりません。あと、
0:55:37	クローラをなるべく低減するよというふうなコメントもいただいておりますので、いろいろ見なかったというのが実態になります。以上です。規制庁のスゴウです。あれですかね
0:55:48	どこまで除染するっていうしっかりもう目標みたいのがあって、当然そこまで除染するから、誘導なんてものは、
0:56:00	必要ないっていうようなそういう理解でいいですかね。
0:56:04	日本原子力発電の小橋です。その理解で間違いございました。
0:56:08	町のスゴウです。できればちょっと
0:56:12	少し文言を足してみたいって、何でかっていう能がわかるようにしてもらっていいですか。
0:56:21	日本現状学園の小橋です。承知しました。ちょっといたします。
0:56:26	それからですね規制庁のすごい衛藤。
0:56:32	8 ページの
0:56:35	さっきのあれですね
0:56:38	一つ目の矢羽根の二つ目のチェックの、コバルト 60 と塩素の話。
0:56:46	は、ちょっと先ほどの江藤指摘踏まえてこちらの資料も、
0:56:55	ちょっと修正してもらえればと思いますのでよろしくお願ひします。はい。
0:57:03	それから規制庁のすごいそれからですね
0:57:07	資料 1-2-1、ちょっと全体含めて見直してくれるっていうことなので、
0:57:18	それで直るとは思うんですけど、今、大きな矢羽根が、一つ目が、主要な放射性物質の選定に用いる放射能濃度で、
0:57:28	二つ目のが、被ばく線量評価に用いる放射能濃度ってなってる、
0:57:34	主要な放射性物質の選定のために被ばく評価をするものだと理解してて、そうすると何か、上と下で言ってるのが何か違うような気がするんですけども。

0:57:48	それから一方で、その2ページのフローの中では、廃棄物に含まれる放射性物質の放射エネルギーの設定と、
0:58:00	その最後のフローの最大放射能濃度と総放射エネルギーの設定どちらでもこの5の塩素36の放射能濃度の設定方法にと、
0:58:10	で説明してますってなってる、この最後のフローの濃度と総放射エネルギーの設定の話は、
0:58:18	記載がされていないなと思ってですね、衛藤をちょっとこれも、今一度、見直す全体も見直すとは思いますが、
0:58:28	ちょっとしっかり見てもらってよろしいですか。日本原子力発電の小橋ですコメントは以上です。そのように修正いたします。
0:58:39	はい。
0:58:42	藤規制庁のすごいアクセスですね。
0:58:45	10ページ。
0:58:48	先ほどもお話のあった塩素36食うの、最大放射能濃度はこの安全委員会のものを使いました。
0:59:00	て書いてあるんですが、これを使う理由、根拠みたいのがなくて、これ、これを使う、何か、
0:59:08	その理由根拠っていうのは、なんなのでしょう。
0:59:13	日本原子炉安全のコバシです。基本的に最大当社の面倒ロックロールエプロンの最大放射能に関しては、線量評価の中では大きく影響するものはないと思うんですが、
0:59:24	ただ上限を設定する上で、参考に謳っていただいたのはこの原子力安全委員会で示されている久慈君千野流特性の値ということになります。この値を超えないように、
0:59:37	算入するのはもちろんですが、総放射能でも管理をしながら一度行っていきたいという考えで、子供会、
0:59:47	あ、規制庁のスゴウ制す
0:59:52	多分実際には送料が効いてくるんで、
0:59:56	ノートのところはなあという気もするんですが、
1:00:03	あれですかねあまり理由っていうのはちょっと、ある意味、活気ようがないっていうことなんですかねこれ。
1:00:12	一応出てるものとしては、安全委員会のが、この報告書で、一番大きな値っていうのが示されてるんで、使いましたっていう、それぐらいになるんですかね。
1:00:26	日本減少額のコバシです。

1:00:30	これは濃度の評価になると、クロールの高いところっていうのは、バス停の線で、これは当然除染をしてということになるので、なかなか災害後者の部分をどう設定するかというのが、
1:00:42	今の対象からはなかなか難しいのかなっていう中で、こういった区分連続性の値というのがありますので、それを持ち出していただいているということで、
1:00:53	規制庁のスゴウですわかりましたそうすると。
1:00:58	多分ここ、この 1×10^{-8} 乗ベクレルパートみたいなのは、基本的には除染とか踏まえると、
1:01:06	出て行っそうなんですよ、多分。
1:01:10	日本原子炉風のコバシです。そうですねこういったものが出てくると、総務課長にお聞きいたしますので受けていきます。
1:01:17	わかりました。規制庁の坪井さん。
1:01:20	わかりました出てこないけどちょっと最大放射能濃度として設定する必要があるんでちょっとこの辺りを用いましたってことですね。
1:01:31	うん。
1:01:33	日本原子炉風のコバシです。その通りでございます。
1:01:38	規制庁のスゴウです。今の点で、オオツカさんとか何か、
1:01:46	特にいいですかね。
1:01:52	規制庁の大塚です今の点に関しては枠取りとして、表に出ている規制上の値でそれから持ってきたということだと理解しました。
1:02:05	それが駄目だというロジックは、
1:02:08	今すぐないですし、その無理やりロジック作って駄目にする気もないんですけれども、ちょっと今、山田さんと話したのが、
1:02:18	何ですかね、枠取りなら何でもいいのか。
1:02:22	ということなのかなあってちょっと今話したところです。すみません今この場で何か回答があるわけじゃないですか、少し考えさせてください。
1:02:30	規制庁のスゴウですそうですね。
1:02:35	ちょっと、
1:02:37	うん。
1:02:39	ちょっと考えます。
1:02:41	ただじゃあ、どうすりゃいいのかっていうのも、確かにあまりなくて、うん。
1:02:48	ちょっと、

1:02:49	だからしょうがないのかなと思うんですけど。はい、そう、そうですね。あるとしたらその最大放射能濃度を与えるようなトレンチなんではない。でも、
1:03:00	その廃材が一体変えたら埋設奏者包装放射エネルギーをはるかに超えますみたいな設定だと。
1:03:10	多分駄目なんだと思うですよ。
1:03:14	あるんですけども、
1:03:16	濃度制限してる時のやつもありますよね。
1:03:19	Gの方ですよ。
1:03:25	全員事故時も別に最大保護者の方ですってするわけじゃないですよ。
1:03:30	でも、工藤がないから、極端な能力は変えられないことを仮定した上で評価をしているので、
1:03:37	そうです。ような状況があり得るってなるのはあまり。
1:03:43	うん。
1:03:44	ということです。
1:03:47	だから枠取りとはいえ、放射能濃度の極端な偏りが、
1:03:53	仮定されているような枠取りを。
1:03:56	許可の段階で認めていなかったんですよ。
1:04:02	すいません答えがないです。
1:04:04	いやちょっと、何か若干もやもやとしたのは、例のその放射能濃度の偏りとの関係で、ちょっと今聞こえたかもしれないんですけど、
1:04:14	枠取りとはいえその極端な偏りが生じ、
1:04:20	で、
1:04:21	荘司でも良い。
1:04:23	他のような、
1:04:25	最大放射能濃度の設定を許可段階で認めて良いのかってのはそれはちょっとあると思う。
1:04:33	日本減少勝野小松ですご懸念されるところは配送ですが、もう少し
1:04:40	こちらの方でも少し考えてみたいと思いますが、私もすぐ指導すべきっていうのは見つからないので、提案することができる。
1:04:51	或いは、
1:04:53	規制庁のスゴウです。ちょっとそこは、
1:04:58	あれですか、お互いお互いちょっと。
1:05:01	懸案事項じゃないんですけど、考えてみるっていうことなんですけど、すいません個人的には、

1:05:09	バツにもうなんなんでしょうできるような根拠もないし、
1:05:14	支障がないのかなと思ってますがはい。ちょっと考えます。
1:05:19	それからですね
1:05:22	等1-2-1は、私からはないんですけども、ほかに規制庁側から確認する点とかありますか。
1:05:40	津野さんはオオツカです。2-1の方は大丈夫。ごめんなさい。衛藤久野1は大丈夫です。
1:05:50	はい。そしたらですね規制庁のすごいそしたら2-2と2-3の方に移りたいと思います衛藤。
1:06:00	コメントありましたらお願いします。
1:06:07	規制庁の盛田です。1-2-2と2-3について、ちょっと少し聞きたいことがあるんですけども、まず、幾つかあるんですけども、まず1点目がですね、1-2-2の、
1:06:22	冒頭久郷のあの、2-13ページですかね。
1:06:26	こちらの2-13ページのところで、先ほどちょっと大塚の方からも少し触れた部分ではなるんですけどもクリアランス濃度基準、
1:06:37	こうですね使っているところがありますけれどもその引用文献としてもIAEAの基準であったりとか国内の行ってたりとかっていうところも、
1:06:47	その引用が書かれているんですけども、ちょっと元の文献をわかったときに、確認した時にですね、そちらでも各種のクリアランス濃度の基準が書かれてはいるんですけども、
1:07:00	必ずしもですねこちらの増減さんの方でリストアップした核種すべての核種についての基準値がちょっと私の方で見つけられなくてですね、例えばですけどベリリウム点だったりとかっていうところは、
1:07:14	こちらの表の中では新野隆太の表の中ではあるんですけども、この表の文献の中ではですねベリリウムセブンの値が持っていたりですね、濃度の基準が違ったりとかっていうところがあってですねちょっと私自身の勉強不足かもしれないんですけども、
1:07:30	ちょっとそちらの方、もうどうクリアするだけじゃ、
1:07:36	いえ、IAEAの基準であったりとかですねそういうところの表の中に書かれていなかったものっていうのをちょっとどのように設定したか、教えていただけますでしょうか。
1:07:46	日本原子力発電の小橋です。

1:07:50	そうですねここは審査当初の申請から説明していただく中では、実はおっしゃる通りで、ないもの、ない核種というのがあります。そういうところは保守的に、
1:08:03	要素の値を用いて 0.01 というのが一番低い値になりますので、それを保守的に用いさせていただいてるという考えがございますので、今おっしゃられた、
1:08:13	出るという点を確認そうではなかったかなと思うんですが、
1:08:19	そういった規律が、
1:08:21	2、
1:08:23	見てっているのかもしれないので修正いたします。基本的には一番低いものがずっと 1 日目の 0.01 になりますので、
1:08:33	それを持ち出させていただいてることになる。
1:08:37	規制庁の盛田です。清野長井井関は承知いたしました。ちょっとそちらの方わかるように記載していただければと思いますので、よろしく願いいたします。
1:08:48	日本の伊佐立野コバシー一緒にしますと、
1:08:51	はい。次なんですけれども、添付 2-17 ページのところの、文章のところですね、真子チラーの中で、実際に線量評価知らんように沿って、線量評価を行って、
1:09:08	検討したというようなところが書かれてはいるんですけれども、こちらの線量評価を行ったってところが、これについては、これここ 5、5 次のところになりますけど、前段の 5 ポツ 1 で 37 個の核種
1:09:26	を選定してるんですけれども、こちらの 37 個の核種に対してすべてに対して
1:09:31	定量化を行ったという認識でよろしいでしょうか。
1:09:37	日本原子力発電の河瀬です。その認識で間違いございます。その結果を、この後の程度、不動産から、
1:09:45	これ示していく。
1:09:48	社長の盛田です。ありがとうございます。えっとですね。そうしますとですね、こちらのパラメーターのところですね、
1:09:57	第 13 条のところの線量評価パラメータに示すものを使用するというようなところが書かれているんですけれども、こちらの線量評価パラメーターの資料の中では、必ずしもこちらも実際、

1:10:09	線量評価を行った核種すべてをやってる、ここで選定して最終的に選定した後のもののシナリオの各種のパラメータを使って評価してるかと思うんですけども、
1:10:22	例えばそのKDの値であったりとか、そういう値っていうところが今回実際の請求評価のところではなかった核種 37 核種には含まれているかと思うんですけども、
1:10:34	そのようなパラメーター自体はどのように使われたのかっていうところがちょっと読めなかったんですけども、その点についてはいかがでしょうか。
1:10:43	日本電子の本橋です。これも少し資料がわかりづらくて大変申し訳ございません。各市ごとに設定されるような、今押されたような問題ケースですとかそういったものについては、添付資料4の方に、
1:10:57	主要な放射性物質の選定用のパラメーターというのを設定させていただければ、そこに聞かれるものを使って、37。
1:11:07	私の方で物の設定を行っています。
1:11:11	成長モリタS I ありがとうございます、ご説明いただいたところ中段のところのただし書き以降のところになるということですかね。
1:11:20	日本減少活動のコースです。その通りでございます。
1:11:23	わかりました。ありがとうございます私がちょっと少し見落としてただけでした。今ご説明いただいてこちらはパラメータを使用したところなので、そちら確認させていただきます。ありがとうございます。
1:11:35	ですね続けてですねちょっと確認という感じなんですけども2-19のところ、添付2-19のところの各種の先生のところですね、
1:11:47	こちら
1:11:49	1%以上のものっていうところを、主要な核種として選定しているのか、しているのかと思いますけれども、1%以上としたっていう、まず指導したのかっていうところを教えてください。
1:12:06	小滝タナカな機器を聞いていただきたいなというところと、あとは、こちらの表の中では、0.001%未満のものを1000、
1:12:17	何か比較、こちら、
1:12:20	感覚ですね単価食うとして、でも実際は比較以上のものってしてるんですけどもこれ、この
1:12:27	実際の価格をつけてるっていうのはどういう意図で受けられてるのかっていうと、少し大したことではないかもしれないんですけどもしいただければと思います。

1:12:37	日本原子力発電の小橋です。1%の設定につきましては、これ先行する他のビードの成立の選定の考え方になっていまして、確か
1:12:50	新居さんの中でもそういった内規があったかと思います。そういった方に従って1%以上、影響のある放射性物質として選定となっております。で、三角の記載につきましても、これ、
1:13:02	他の事業の審査資料を参考にしまして、これだから選定はしていないんですが、参考として、もう、わかるようにメールさせていただいているということになります。
1:13:15	規制庁の盛田です。過去の事例を参考にして規定されているというところで、理解いたしました。ありがとうございます。
1:13:25	衛藤最後なんですけれども
1:13:28	こちらは評価の中でですね添付2-25ページのところででもですね全 α の核種っていうのは中での核種っていうところはすべて含んでるというような説明がされているんですけれども、
1:13:41	実際ですね、窓口を今回の評価の中で、 α 核種として含んだというような一覧みたいなものを確認することはできますでしょうか。
1:13:55	日本就活のコバシです。
1:13:58	安全評価の中では、J-R%として扱っておりまして、各個別の例えば分配係数とかそういった設定に関しては、それぞれご指摘と思われる方を設定してきたかと思います。これは、
1:14:11	個別のパラメータの設定のところの説明を見ればわかるんですが、その一覧という形では整理されていなかったかと思いますので、
1:14:21	そうですね。
1:14:24	少し情報を追記するようにしたいと思います。
1:14:27	清町の盛田です。こちらについては落としたものっていうのの中で、すべての α 核種は、全部かっていうところに、守れなく含まれているかっていうところが確認できれば良いかと思う。
1:14:40	先ほどおっしゃられたパラメーターっていうところは設定そういう形で決定されるっていうところは、私自身も把握はしておりますので、その中で、まず、
1:14:51	すべての車両を設定する上で、すべて α 核種が含まれているかっていうところの確認ができればいいかと思いますので、ちょっと追加していただけると助かります。
1:15:04	日本原燃の河瀬です。すいません。今のちょっとご質問私もしかしたら勘違いをしてしまったかもしれないですけど、今のご質問があった点と

	いうのは、この核種選定において、全 α を、を考慮するのは、放射性物質がすべて、
1:15:20	評価されているかと、そういった物もされたということです。
1:15:25	すいませんちょっと今の私がちょっと防波壁てしまったんですけども、
1:15:32	ですね。
1:15:37	27
1:15:40	20 ページ。
1:15:41	そうですね。私自身の懸念、懸念というところになりますけれども 25 ページのところで、
1:15:49	相対重要度が 1%未満というところですけども、
1:15:55	全 α として、
1:15:58	主要な放射性家として追加する、そのあとですら全 α の放射エネルギーというところが、出てくるんですけども、表 8 の方でもですね、
1:16:09	ここの中に、この全 α として入ってくるその放射エネルギーというところに、どの各市を
1:16:16	それぞれのいくつか α 核種、モリタ中でピックアップした、 α 核種があるかと思うんですけどもそれはすべての放射エネルギーを、
1:16:27	合算して、この全 α っていうものを出してるかと思うんですけどもその方のところで落とされたけども、これ α 核種だけ、この中に入っていないというものがないかどうかというところをちょっと私は見ておきたかったかなというふうに考えているところです。
1:16:44	基本原則でのコバンです
1:16:47	保険の点は承知しまして少し確認して、回答で切りたいと思います。
1:16:52	伊勢の守田です。よろしくお願いたします。私からは以上となります。
1:17:02	ちょっと森田さんに確認したいんですけど
1:17:10	071%の話は、
1:17:14	これはもう、特に資料上、その過去の市審査を参考にしてみたいな書かなくてもいいですか。今日答え聞いたんで。そうですねこちらについてもこちらのヒアリングで確認できたというところで、私自身は問題ないかとは考えています。
1:17:41	でもそれでとりあえずいいですか。良いですかね。
1:17:45	成長が聞こえてますか。
1:17:49	前年、

1:17:52	阿蘇すいませんほかです。N I S A 文書って、例年下、
1:17:59	現在、
1:18:00	ありがとうございます。
1:18:02	あ、すいません聞こえますか。
1:18:05	坪さん聞こえますか。
1:18:08	今聞こえました。はい。はい。聞こえてす。
1:18:12	今西部長の議論に関してなんですけど、あれって、原燃のL/D限定じゃなかったでしたっけ。
1:18:18	文書の対象範囲としては、レビューワー。
1:18:23	パシッか原燃原燃ですはい。
1:18:27	ですよ。限定だったと思う。
1:18:29	であるならば、要はそこ、そこの数字を守ってきたってということに関してはおそらくその申請者側にこういう考え方でそれを準用していますってのはうたってもらった方がいいような気はします。
1:18:44	が、スゴウさんいかがでしょう。
1:18:46	規制庁のスゴウです。
1:18:49	ちょっと出所というか過去の審査実績とか踏まえてとかっていうな、何かしら何か根拠があった方が、それに対して文句を言うこと。
1:19:02	我々もないんですけど、
1:19:05	何で1%なのっていうのは、
1:19:08	多分、
1:19:09	皆さん、
1:19:10	宛名がつくと思うんで、
1:19:12	何か根拠みたいのを慎まさらっと書いてもらった方がいいかなと思うんですけど、原電さんどうですかね。
1:19:18	日本原子力発電の小橋です承知しました何らかの説明を追加するように、
1:19:24	はい。規制庁の十河ですよろしくお願ひします。
1:19:28	1-2-2、2-3で他によろしいですか。
1:19:34	すいません規制庁の岡です簡単な戦略3点だけ、これは純粋に確認です。
1:19:40	まず一つ目が、資料1-2の方なんですけど、
1:19:44	投票1と表の8で、例えばその同じカーボンフォーティーンでもうその表の1の金属等、コンクリートを足した値と、

1:19:57	表の 8 の下の子というのは大体これ整合しないんですけども、これは表 1 の方は主要な核種を選定する際のインプットとして用いた廃措置計画認可申請書の値で、
1:20:09	表の 8 の方は主要学賞を選定した後で、グループデータ等を用いてそれらにその具体的にその埋設の観点で値付けをしたもの、なので値が違ってますっていう理解でいいです。
1:20:22	日本レジャー詳しいその通り、具体的には主要な放射性物を選定するカードに対しては、汚染の方ですが、
1:20:31	これ木場代表を設定して、直しておりますし、設定し直しておりますので、値が変わってるということで、
1:20:39	はいわかりました。規制庁の大塚でございます。そうしたときに、廃止措置計画認可申請書の値と実際のその埋設設定する。インベントリー、
1:20:51	要は値が違うことを核種組成比で見たときに、違いが出てくるとは思うんですけども、そうしたときに種主要核種が変わる要はその主要核種の選定は廃止措置計画認可申請書ベースでやってると思うんですけども、それが
1:21:08	例えば埋設の方で、各種実際の値付けをした結果へと比率が変わって、衛藤。
1:21:17	重要核種が変わってくるってことはないmondでしょうか。
1:21:22	日本標準のケースです。あくまでもその総放射エネルギーの設定の段階では博士認定が終わった後の段階で、その設定ですので、
1:21:32	当然のことながら総放射エネルギーの組成は、各申請とは変わっていて、廃棄確認のその特定の不確かさも踏まえて余裕を踏まえたもの。
1:21:43	市場なっておりますので、そこは変わってくるかと思いますがそれは
1:21:47	安全評価の中で金融制度以下であることを確認して、問題ないということを示していると考えています。
1:22:00	はい、そうです。
1:22:04	すみませんちょっと少々お待ちください。
1:22:18	衛藤。原子炉規制庁の大北です。ちょっとすみませんこちらの質問の意図が十分伝わってないかと、なかったかもしれないんですけど、もう一度こちらの問題意識はですね、その廃止措置計画認可申請書でまず核種選定を、
1:22:31	知ってますと、そうするとそこで漏れた核種、要は重要核種に選ばれなかったものはその値付けがされないのので出てこないってことになると思うんですけども、
1:22:41	何といたしますか

1:22:46	何つうかね選定されるかされないかの何か何か登録線ぎりぎりみたいなところにいる核種が実はあって、それが
1:22:54	配置計画認可申請書ベースの評価だと落ちてしまっていてそのあと出てこない。けど実際にはそれがその廃棄物の分析値から、
1:23:03	値付けをすると、本当はその重要核種に選ばれなければならなかったみたいなのが後から出てくることはないんですかというちょっとそこの懸念になります。
1:23:17	日本原子力発電のコースです
1:23:19	ご懸念の点は承知しました。ちょっと少し社内でもその点については検討してください。
1:23:27	それからK L a bに関しては、当初よりも少し値が大きいということが、別の分析でもわかってございますので、
1:23:37	そういったことも踏まえてというご質問かと思しますので、少し
1:23:45	はい。よろしくお願ひしたいと思ひます。で、最後にこれは本当に単純な質問なんですけど、
1:23:53	添付3の中の第5図に、汚染部位の表面積を使って評価しているところがあるかと思うんですけども、
1:24:02	今回新しく出していただいたパワポの廃棄物のその写真が非常に対象物がイメージしやすいんですが、かなり複雑形状なものだというふうに思ってます、こうしたときに
1:24:14	汚染部位の表面積ってのはどうやって求めたものなんでしょうか。あとそれのその不確かさというかってのはどのくらいあるものなんでしょうか。
1:24:27	日本10月のコバシです。ちょっと排水計画認可申請書における評価を確認する必要があるのかなと思うので、すいません、ちょっとはできないので、確認して回答するようにいたします。
1:24:42	はい規制庁の大塚でございますよろしくお願ひします。その際にですね、ちょっとあわせて、確認、確認というか、廃止の認可申請書の
1:24:52	ほうには書いてないと思うんですけども、
1:24:56	配送するリーダー申請書の方はおそらく廃止措置を安全に進める観点で、施設全体のインベントリがどうなってるかっていう評価をしてると思うんですね。
1:25:06	で、ほう素の今回埋設なので、その埋設する対象物にフォーカスした評価をすることになると思ひていて、
1:25:16	廃措置計画認可申請書の方で、かなり

1:25:20	若干言葉悪いですけどエリアの評価をしていてそれがすごく保守的だ っていうことであればいいのかもしれないんですけども、
1:25:27	衛藤。
1:25:28	ただそれがその逆側に作用すると、ちょっと気持ち悪いなんてのがこ ちらの懸念事項ですそういった懸念があるので確認させていただいた次第 ですので、ちょっと御ご確認いただくときに、こちらとしてはそういう 懸念を持ってるというのも念頭に入れておいていただけるとありがたい と思ってます。以上です。
1:25:47	潤滑油の小疇です。ちょっと確認なんですけど今の点は少し私理解が届 かなかったんですけど、逆の意味でっていうのは、具体的に言うと、
1:26:00	核種選定の観点とかそういったことになるんですか。いや、逆の意味で というのは、
1:26:07	表面積のその廃止措置計画認可申請書で想定していたその表面積の設定 の仕方、それが非保守側に作用するということがないかということです。
1:26:19	日本原子炉圧力はCS専門店承知しました。そういった点も含めて確認 させていただきます。
1:26:27	はい。規制庁の大塚でございます私からは以上です。
1:26:33	規制庁のスゴウです他、資料1 関係よろしいでしょうか。
1:26:43	よろしければ、資料2の方に移りたいと思います。
1:26:49	江藤。資料2の方で、原電の方から少し説明特化してありますか。
1:26:59	日本原子力発電の小松です資料2-1につきましては今回ヒアリングと いうことも踏まえまして、今までいただいた指摘事項をすべてどういっ た形で対応したかという形でまとめさせていただいたんです。ただ審査 会合に向けては、おそらく審査会合で受けたコメント、指摘に対して、
1:27:17	どう対応しましたかという説明を求められるのかなと考えておりまし て、その審査会合に向けては、少し審査会合のコメントだけを抽出し て、それを少し詳しく説明するようなパワーポイントに直してというこ とを考えていて、今回は
1:27:32	ヒアリングにおける対応ということでこのような形にさせていただきました。 以上になります。
1:27:39	規制庁の都合です承知しました。あれですかね
1:27:43	審査会合向けには、審査会合を受けたコメントとその対応が若干アン ノウンズとかも含めて、
1:27:52	示されるってというようなイメージを考えておけばよろしいですかね。

1:27:57	日本現職発電の小橋です。そのように対応いたします。はい。規制庁のスゴウですよろしくお願いします。
1:28:04	ドッカーなんか、説明しとくことはありますか。
1:28:09	日本減少学園の方からは以上になります。はい。
1:28:13	すごいそれでは資料2-1と2-2につきまして、規制庁側から、コメントあればよろしくお願いします。
1:28:24	すいません。規制庁の盛田です。資料2-2について2点ほど確認させていただきたいんですけども、まず1点目がですね資料の2-2の40ページのところでですね、
1:28:41	ここじゃなくてもいいんですけどもこの表の中でですね最終覆土の設計の表があるんですけども、以前のヒアリングの中でですね保護層と区画構想のところでですね、
1:28:58	その吸い出し棒Cであったりとか目ざわりのところでですね、これに関して、各層間の設計をちょっと見、
1:29:08	説明を追記するかはどのような設計にするかご検討いただいてから、資料の方に反映するというようなお話をされていたかと思うんですけども、そちらについては今回特に修正はされていなかったんですけども、これはまだちょっと検討中というところで今後また示されるという認識でよろしいでしょうか。
1:29:27	日本原子力発電の鬼沢です。
1:29:30	今ご指摘いただきましたことにつきましては、さっき掘削抵抗性等の構造について見直す前に、ここんところが、
1:29:41	なんていうんですかね、場所空間があるような状態の構造になるので、上に乗っている方等からの砂等が、
1:29:50	こちらが流出するんじゃないかというところでご指摘をいただいた。
1:29:55	際に、ご回答したのですが、詳細については、ご説明しますということにしています。さらに、ここについては、安定も含めてどうなる。
1:30:07	かっていうところもご指摘いただきましたので、
1:30:10	臭くて補填層の構造というか構成ですね、ここを見直しとります。
1:30:15	前回までは、ここに使う材料は、採石場た一次ということで構成しておりましたが、こちらについては、さらに砂また歳出の方を加えて、構成したいと考えております。
1:30:31	これによって、ちょっと言い方が簡便になってしまいますけども要は、
1:30:37	当初、石田形に規定してたところの空間に砂が入ったような状態になりますので、

1:30:44	先ほどご指摘いただいた上の方からの流出流量、
1:30:49	ていうものはなくなりますので、この部分については、記載をしていない、考慮すべき、考慮する必要がないので、記載、
1:30:58	して追記していないということになります。説明は以上です。
1:31:02	社長の盛田です。
1:31:04	江藤でやると、上で少し話があったような相関にフィルターをかませるとかそういったようなことはもうされないという、
1:31:16	2、単純にもこの書かれてる通り、黄土層があってその下に直接、医師又吉鬼頭その間に砂を埋めた最適を置いて、その下にベントナイト混合をそのまま直で置くってというような、
1:31:29	そういう認識でよろしいでしょうか。
1:31:34	日本原子力発電の鬼沢です。
1:31:36	大まかな構成としてはそのようになります。ただ施工上、層間のところを分離したいとかいう、
1:31:42	ところもありますので、多少そちらのところに腐食を、必要に応じて入れているです弁体と混合度とて、
1:31:51	冷凍水道等々を掘削抵抗性層の間に入れるとか、掘削抵抗性等と大室層の間に、
1:31:59	最初、もうちょっと目の細かい再教育反力をとりたいというところの部分はありますけども、基本的にはこの構成になるところが、
1:32:08	今ご説明した中については、実際の施工段階において、もうちょっと青少対な設計をしますのでここで決まっていくということの認識でございます。
1:32:17	説明は以上です。
1:32:19	低調のモニターでご説明いただきありがとうございます。結構段階のところでもう少し状態が変わっていくところは、承知いたしました。
1:32:31	はい。はい、ではこれについては承知いたしました。続けてなんですけれども、こちらちょっともう細かい点になるんですけれども、添付の3-10のところ、
1:32:43	こちらの方でこれズーを、第8図ですねこちら発8図、修正していただいたかと黒野締固め度のところの、
1:32:54	凡例のところを修正していただいたかと思うんですけれども、ちょっとすごい細かい点なんですけれども、こちらは、

1:33:00	凡例を載せていただいているんですけども、一番下の紫の三角と丸のところがですね、こちら 95%と 90%がちょっと逆になってないかなという。
1:33:13	上のところはマルが 90%、三角が 95%で、図の方を見ても 0の方が高くて高久の方が少し小さくなってっていうような、
1:33:23	そういう傾向があるんですけども紫のところだけちょっと逆傾向が逆というか、記載が逆になっていてこれ正しいのかなっていうふうなところがちょっと気になったんですけどもこちらいかがでしょうか。
1:33:35	日本原子力発電の鬼沢です。ご指摘ありがとうございます。こちらの凡例の部分については、戸村だけの箇所なんですけども、
1:33:43	紫の丸印に関してはこれ試験筐体を作って、透水試験をし、実施しております。
1:33:50	この試験教材をつくる際にここに 15%ムード、括弧 95%って書いてありますけども、この A というのが、締固めのエネルギーに相当するもの、経営規模等でなっております。
1:34:04	一方、高久の方が 15%5年、190 というふうになっていて、この C が締固めのエネルギーになっております。
1:34:12	A年どちらの方の締固めのエネルギーが高いのかという話になるんですけども、それに関しては Cの方が、締固めのエネルギーが高くなります。
1:34:22	それによって最大乾燥密度の方が上がりますので、それに対して、何%相当まで締固めたかということなので、
1:34:30	三角の方が 90 というふうになっているのが実際のところは、締固め度が高くなるので、
1:34:37	実際は 0 より三角の方が、閉まった状態になっているという形になります。ちょっとわかりにくいんですけどもそういうふうな形になっております。説明は以上です。
1:34:46	規制庁の森田です。ご説明いただきありがとうございますやはりここはもう A と C というところ N 決め方エネルギーと、実際に固めのそのパーセンテージっていうところの兼ね合いで計画決まってくるというところ理解いたしました。
1:35:00	いただいた内容で理解できましたでございます。
1:35:04	私からは以上となります。
1:35:12	規制庁ヤマダでございます。
1:35:14	資料 2-2 につきまして、

1:35:17	細かいものからやや大きいものでいくつございませぬので順次、お聞きしたいと思ひます。よろしくお願ひします。
1:35:25	まず4ページですけれども、4ページのところで安全機能について書かれていますが、中段以降のところを、
1:35:34	覆土のうち中間不動側部低透水性覆土及び最終覆土内の低透水低層により、安全機能を確保することを書かれていますが、
1:35:45	低透水性塗装の上の掘削抵抗性そうなるってその、
1:35:52	安全機能に、
1:35:55	入れないという、
1:35:57	そういうことでよろしいでしょうか。
1:36:00	日本原子力発電の鬼沢です。この理解で結構でございます。
1:36:05	わかりました。
1:36:08	通常の覆土設計の場合は、この低透水性プロ層の上の層で、きちんと排水をして水を溜めないということが重要なんですが、
1:36:19	日本原電の設計ですと低透水性層が極めて小さな透水性を発給しているために、それを求めないということなのかと思ひます。
1:36:29	その点だけ、低透水性の性能がちゃんと発揮できるのかまた安定しているのかということについては、
1:36:41	よく審議させていただくということになろうかと思ひます。
1:36:46	そういう理解でよろしいんでしょうか。
1:36:49	日本原子力発電鬼沢です。その理解で結構でございます。
1:36:54	秋田水田の後で
1:36:57	浸透流解析の解析のところでもたお聞きしますけれども、シンドリカ机上ですね、掘削抵抗性層というかそういう保護層ですね、このところ、
1:37:11	が水をあまり入れずにその上のところで流すということが、この性能上は重要な鍵となっているので、
1:37:22	そこについては後からお聞きすることにします。
1:37:30	9、
1:37:32	ページ、
1:37:36	9ページに行かせていただきます。9ページのところで、
1:37:43	表面遮水について、機能喪失しても放射線障害を及ぼす恐れがないかという、うんこ書かれているんですが、
1:37:53	なぜこれを星社長がおおよそそれないのかということについて、何らか書かれていないので、その

1:38:02	別のところで、評価されているんですが、素行をくれた方がいいかなと思いました。というのは、この書き方ですと、
1:38:12	舗装してますっていうと宣言だけが書かれているような、感じますので、本庁の入口を示して、書かれる方がいいんじゃないかと思います。
1:38:23	いかがでしょうか。
1:38:26	日本原子力発電の鬼沢です。ご指摘ありがとうございます。ちょっとこちらについては、確かに言われればわかりにくいかなとは思っているので、ちょっと修正する方向で検討させていただきたいと思います。以上です。
1:38:42	はい。ありがとうございます
1:38:44	次ですね同じ9ページの下の方、一番そのあたりですね、新たな考え方のもと実効線量で50mSv%。
1:38:54	いや、以下であるっていう、表現なんですけど、この書き方ですね、あまりALARA的ではないというふうに感じます。
1:39:06	ある一番最適化というのは、被ばくする人の数、被ばくする、も起きる可能性、それから、もう来た場合の線量のいずれも、
1:39:19	何か、
1:39:21	合理的な範囲で低減する、そういうできる限りということを書いていることですので、何かこの場所ですと、
1:39:35	対策の打ち切りを行っているような、款10しますので、論理が逆転しているように感じます。
1:39:49	それはいかがでしょうか。
1:40:02	今これ届いてないでしょうか。
1:40:05	今、今ありました。
1:40:09	巖然さんは今、聞こえてないでしょうか。
1:40:13	今、回答です。
1:40:15	説明は聞こえてましたでしょうか。
1:40:19	答弁でね、ページでした。
1:40:22	衛藤。
1:40:24	荒の話。
1:40:26	だろうけど、ある話です。よろしくお願ひします。はい。以上です。
1:40:32	これからということから、内訳ではないのでよくご理解の上、Cとかも検討していただければと思いますが、
1:40:42	ALARAの考え方のもと、実効線量で50mSv/day以下であるっていう書き方は、対策の打ち切りを言っているような感じを受けますの

	で、むしろそのALARAの考え方の逆を言ってるような印象があります。
1:41:00	むしろ、
1:41:03	こういう対策をした結果として、
1:41:07	線量限度を超えないことはもとより実効線量で50マイクロシーベルト パーイヤー以下であるので、その新たな求める
1:41:16	する水準に達していると考えているみたいですね、そういう、
1:41:23	立場の方が適切ではないかと思いますが、いかがでしょうか。
1:41:30	聞こえますでしょうか。
1:41:33	日本原子力発電の水ありがとうございます。
1:41:37	確かに、
1:41:40	等という、
1:41:44	ところがある方についても検討させていただきたいと思います。
1:41:51	以上です。
1:41:52	よろしくお願いします。
1:41:54	画像、切り身地区、
1:41:56	今紹介
1:42:01	はい。
1:42:03	ちょっと、
1:42:05	どこが原因かわかりませんが、ちょっとこちらの画像を切ってみました。 小関ですが、
1:42:13	18ページ。
1:42:20	越冬
1:42:23	設計方針的なことを(1)で書かれていて、ここ各種特性に対応したど うやって止めるのかということを書かれている。ここは
1:42:35	いい書き方をされてるんじゃないかと思いますが、
1:42:40	梶大城一つ目のところですね、トリチウム株高というんに対して、業種 定年帰農により供給金廃棄物まで外へ放射性物質の流出を低減し、放射 光減衰を図ることで、
1:42:55	線量点について書かれているんですが、
1:43:00	これ等においてある核種のうちの、買う、カーボンフォーティーン黒須 36、カルシウム41ですかねそういう予定があると。これは、
1:43:10	極めて長い半減期、トレンチの時間と比べるとですね。ですので、
1:43:17	減衰を図ることで低減するというのはあまり適切ではないように感じら れますがいかがでしょうか。

1:43:26	日本原子力発電の鬼沢です。ありがとうございます。部分については、 ということで、
1:43:38	そういうご指摘だと理解しました。個別開発でちょっと減衰だけ増えて しまうので、
1:43:48	丁寧に書かせていただきたいと思います。以上です。はい。よろ しくお願い料率の大変なところと、現在かかるところを適切に分けて、
1:44:01	いけばいいんじゃないかと思いました。
1:44:04	日本はかつての堀場です。ありがとうございます。
1:44:11	それから 21 ページ、本文の 21 ページです。
1:44:18	薄い方 c、一番下の方で、坪内店長と雨養生につきまして、
1:44:27	ここ劣化損傷に対する抵抗性を考慮することということですが、御説明 が、
1:44:34	劣化損傷に対する抵抗性を有する設計とするっていうふうに書かれてる んであまりその、
1:44:41	なんていうか、内容書かれてないよう、いないのに、衛藤幹事しました。
1:44:48	これ、
1:44:51	そもそもですねこれ一つ一つ部位に対しても、こういう観点があっても いいんですが、今月はシステム全体として、こういう
1:45:03	どこかの部位の劣化損傷に対してどう抵抗したり、機能を維持したりす るかということが
1:45:12	そのデータの設計としては、考えられるものであると思いますので、
1:45:16	これって必ずしもその一つ一つ部位だけに対して、書くということと言 っていると、若干その無理があっっていうふうに書かれているのではな いかと。
1:45:26	これかつて 5 点を持ってると思いますので、そういうシステムとしての対 策、
1:45:33	もう考え方も含めて、書くことを検討されたいかと思いました。
1:45:40	いかがでしょう。
1:45:42	リロケーションです。
1:45:45	衛藤委員ありがとうございます。
1:45:48	積極的な対策につきましては、確かに、
1:45:54	もらっております。
1:45:56	f a i l。
1:45:57	要求に対して、それで説明する、ちょっとお伝えさせていただきます。
1:46:09	以上です。はい。よろしく願います。

1:46:12	29 ページの図面のところで、わからないこともあるを聞いていただきたいんですが、
1:46:22	21. で西側マイクトレンチが、
1:46:26	この図で見ますとジレット内で結構分かれているんですけども、これは、
1:46:31	何が分かれてるんでしょうか。
1:46:35	いろいろ原子炉、僕に広がってくる。
1:46:37	ありがとうございます。
1:46:41	こちらについては、廃棄物埋設する計画の時期を考えると、
1:46:52	技術の方はセルスルー域にできるわけではなくて、このタイミングで想定をしなければならないというふうに考えております。
1:47:02	そのため、
1:47:04	今の考えですと、応答。
1:47:08	東西構台方向の方で、技術終わった後に多少時間が、
1:47:15	各形になりますので、ここについては間を空けて、きちんと同質低減の対策を受けるように、こういったコードにさせていただいております。説明は以上です。
1:47:28	わかりました。そうすると、これは亀裂も、
1:47:34	例えば 38 ページの図を見ますと、
1:47:41	東野トレンチの方に、これ、ここに金属が入る。
1:47:47	他の。
1:47:48	そんです。
1:47:50	そうそう、最初につくるえと西側トレンチの技術のここはコンクリートだけということでしょうか。
1:47:59	日本原子力発電の鬼沢です。
1:48:03	西側の最初の 2 列のトレンチにコンクリートが入るのかというご質問でしょうか。
1:48:11	それと、
1:48:12	いや 38 ページの図を見ますと、
1:48:17	廃棄物の領域の大きさで、少し区別されてるんじゃないかと思いますが、西側のトレンチ、3 列とそれから東側トレンチの、
1:48:29	まず左端の 1 列が、
1:48:33	大きい箱で粒。
1:48:36	これ、コンクリートなんですけど、逆かもしれませんが、

1:48:41	というふうに、をしますと、医師体制つくる、西側と見るっていうところは、コンクリートだけということでしょうかというのが私の質問でした。
1:48:56	機能で、
1:48:59	ちなみにちょっと、
1:49:01	日本原子力発電の鬼沢です。
1:49:04	江藤 38 ペイジーの I I の断面 E x c e s s は人数で言いますと、
1:49:11	西側のトレンチの方が、四角い大きいボックスが入ってて、
1:49:19	東側の方の東側から 3 列目まではちっちゃい目標になっておりますので、
1:49:27	イメージとしては、こちらの方が、コンクリートの文、S 型のものが入った例。
1:49:35	左側のところが、テッド学校が入ったりという形で、断面図の中に廃棄物の方を例示させていただいておるっていう形になりますね。
1:49:46	あ、わかりましたっていう逆です。そうすつと最初が、金属廃棄物をに入れて入れて、そのあとの造成っていうか作ったときに、
1:49:57	コンクリートと金属を入れますというそういうことでよろしいでしょうか。
1:50:02	日本原子力発電の鬼沢です。
1:50:05	江藤。こちらの方の埋設する位置と、順番に関しては、まだ確定の段階ではない確定しておりませんので、この図の通りになるというわけではありません。ただこちらについてはわかりやすいように、
1:50:19	こういった形に納めるとしたらこういった形になりますよという形で例示させていただいておるといような状態になっております。
1:50:27	以上です。はい。ちょっといいですか。すいません規制庁の盛田です。1 点念のための確認なんですけれども、実際に効果はこれから検討することなんですけれども、
1:50:40	この図で示されてるようにコンクリートと、金属っていうのを場所を分けておくっていうこと自体はもうそれは間違いないということよろしいですか。
1:50:50	ただ互い違いになったりだとか、そういう場所がちょっと
1:50:55	今混在してっていうようなことにはならず、基本的にはこういう負けこまで綺麗な形になるかわからないですけれども、金属は金属だけで金属ボックスワークだけで固めて、

1:51:07	大出でコンクリートはコンクリートで固めておいてっていう、そういう配置になるというところは間違いないでしょうか。
1:51:15	日本原子力発電の鬼沢です。
1:51:18	ご質問ありがとうございます。こちらについては、この前の資料1シリーズの説明の中で、弊社の方のワーキング説明しておりましたけども、
1:51:27	基本的に区画単位で、コンクリートか金属かを分ける予定になっております。
1:51:34	なので、例えばですけども、29ページ目の第2図、こちらの方がトレンチの平面図ですけども、
1:51:40	そのボックス、藤館野方が15局が、秋めいたの区画になっておりますけども、その区画単位で、金属の各コンクリートの区画、
1:51:53	に最低限分けるという形になります。説明は以上です。
1:51:58	正座規制庁の盛田です。ご説明ありがとうございます。承知いたしました。
1:52:05	はい。規制庁、山田でございます。次、48ページの図9ですね。
1:52:12	のところを、
1:52:13	ついてですか。衛藤。
1:52:16	そこのズー。
1:52:18	白黒見てるから、
1:52:21	矢印の先はちょうど境界部を書いてあるんで、どっちを指してるかちょっとわかりにくいところあるんですが、今お聞きしたいのは、
1:52:31	充填差の矢印の先に当たるような
1:52:37	縦長の小さな区画が三つあるんですけども、これは何を意味してるんでしょうか。
1:52:45	日本原子力発電の鬼沢です。
1:52:49	都築ありがとうございます。今いただきました図ですと、この四角いボックス数の方が、鉄箱をイメージしております。
1:52:58	ですので、鉄箱と鉄箱の間に、空間ができますので、そこへ土砂を充填する必要があるんで、そこを充填砂という形で名称をつけさせていただいております、
1:53:11	それを入れる箇所というようなところで移させていただいております。説明は以上です。
1:53:19	わかりました。承知しました。ありがとうございます。
1:53:22	次は、添付の方にかさせていただきます。

1:53:26	添付の
1:53:28	1 の、
1:53:31	3、1-3 ですね。
1:53:33	一応 3 で、一番下のところ、ベント 15%以上今後すれば、10-10 乗メーターパーセクを加工できると書いてあるんですが、
1:53:46	この後の方の説明でいろいろ書かれているように、対応率だけではなくて、今後方法とか施工方法、式含水率でいろいろ
1:53:58	コントロールするパラメーターを挙げていらっしゃると思うんですね。ですので、ここで
1:54:06	パーセンテージだけを上げるというのは、あまり適切ではないと思いますので、ここは
1:54:13	他の要素も含めて、
1:54:16	入っていただくのがいいかと思います。
1:54:22	日本原子力発電の鬼沢です。こちらの方の喜多伊井なんですけども、令和後段の方、
1:54:30	刀禰てこう試験とか、設計のところを考える場合に、2 票とする透水係数を確保できるのに、
1:54:39	候補とする、こちらで言うとベントラインダンピングをこれをこの場で理由増頭を使った場合ですけども、その試験の場合は、こういった形で、今後、何%、
1:54:51	以上をやれば、できる見通しがあるなというところでの、
1:54:57	記載となっております。
1:54:59	最終的には透水係数を設計値にしますので、
1:55:05	ここでは、補足説明的に、15%以上できれば、にすれば、目標とすると、この材料を使えば、
1:55:16	清潔を満足できるだろうということでの説明になっておるのですが、
1:55:23	今藤規制庁様の方からご質問いただいたところは何を付けられておられるのかちょっと掴みかねたんですけども、
1:55:34	その辺をちょっとをつけてご説明いただければと思うんですがいかがでしょうか。はい。
1:55:43	有効ベッド内と水であるとかいう高温部以外で見るとこういったものを整理するという考え方、いろんな部位、いろんなところで行われていますけれども、

1:55:55	基本的にですね、ベントがもっと配合率高いところの話を中心にやられております。何を言っているかという、高いところであると、年度しっぽレートセールが多いので、いわば、
1:56:10	小さな空間においても、ほぼ均質。
1:56:17	に近い材料。
1:56:19	であるなしじゃないかと思って、整理しているところもあります。一方ではモリタ低いところですね。
1:56:28	スナップがたくさんある中に、年度というかその中の守れない人がかなりそのサンズ、散らばって存在している状態ですので、
1:56:40	これがどのくらい私 15%配布でも均一に入っているのかそれともボツボツになるのかこれによって、
1:56:50	トータルとしての性能は桁で変わってきます。
1:56:55	そういう意味で、いろんな施工の検討されてると思いますが、
1:57:01	そういう材料ですので、15%配合というところだけをもって、性能があるかのような表現というのは、適切ではないというふうに思います。
1:57:19	うんホームページ、はい。
1:57:21	どうぞ。
1:57:23	はい。
1:57:23	日本原子力発電の鬼ターレスご説明ありがとうございます。
1:57:28	私の方の理解させていただいたのは添付資料1の方が、踏まえての設計の考え方をまとめた資料なので、ここにベントナイト混合度が15%以上であれば、報締結を達成できるというふうに書かれているので、
1:57:45	それだけで、あたかも達成できるようなふうに読めてしまうので、それについては是正がて、
1:57:53	抜けているんじゃないかというご指摘だと理解しました。はい。はい。はい。それについてはちょっと後段の方の施工試験でも、私たちの方もいろいろ考えて、
1:58:04	確認はしておるので、ちょっと書き立てるかどうかを検討した上で、
1:58:10	記載をある追記なり確認するために
1:58:13	する方向で検討させていただければと思っております。はい。以上です。はい。よろしく申し上げます。
1:58:20	続きまして添付1-4ですけれども、今の関連するところですが、
1:58:26	その10%根拠のグラフを書かれているんですが、こちらの
1:58:32	このグラフだけで部長に言うわけではないんですけれども、エラーバーもないグラフですので、この

1:58:41	代表的なあ、結構死滅にしても足りない情報かなというふうに感じます。もう少し、
1:58:52	周辺の情報がわかるような資料で、
1:58:56	あるべきではないかと感じました。
1:59:02	日本減少の活動、
1:59:04	ご指摘ありがとうございます。こちらの方のズー2 課グラフに関しては、先ほどのご指摘も踏まえて、覆土に対する技術を検討してどういふふうに、
1:59:18	説明すればいいかというところだとは思っているので、ちょっとこちらについてはこの図オオツカグラフを使うかどうかも含めて、ちょっと検討させていただき、
1:59:29	いきたいと思います。以上です。はい。よろしくお願いします。
1:59:34	続きまして添付 1-12 です。
1:59:37	書き出されていたところについてですけれども、
1:59:42	お時間席及び空間的空白を設けずに、雨水と森林をどのように抑制をしますかという、当然国等に対して、
1:59:54	空白を設けずに審議を抑制するという書かれているので、これだけを見ますと、どうやってということが書かれてないように感じましたので、
2:00:05	14 ページにもう少し具体的なことも書かれているので、
2:00:13	そういう S S なんていうか、
2:00:16	やりますと宣言だけではなくてこういうふうにしますということが、
2:00:21	見えるような、そういう書き方をした方がいいと思います。
2:00:28	日本原子力発電の鬼沢です。ご指摘ありがとうございます。こちらのページの説明についてはですね、土地、
2:00:37	図の方で示したほうがわかりやすいかなというところで、
2:00:41	今回資料を改めさせていただいたんですが、
2:00:45	それとおそらく見ないとわからないということだと思うので、もうちょっと明示的に文章にした方が良くということで、ご指摘だと理解しましたので、
2:00:58	図に書いているところの説明を抜き出していう形で、補正文書の方に落とすような形にしたいと思いますが、
2:01:09	私の方の理解はそれで大丈夫でしょうか。はい。そういうことでございます。はい。
2:01:16	はい。二本木。
2:01:18	保険者活動の鬼沢です。ありがとうございます承知いたしました。

2:01:23	越冬
2:01:28	いや、添付1のあと別の4、
2:01:33	ですね。
2:01:34	別途、伴あたりから透水試験の方法を書かれていらっしゃいます。後ろの方に詳しい情報も、
2:01:44	添付の3ですか。もかかるというのを見させていただきました。
2:01:50	かなり小さいとセキュリティが図られているんですが、
2:01:58	結構難しい試験ですので、ちょっとどういうふうな配慮をして、やられたかを聞きたいんですが、例えばですね、この給水側とか配水側の蒸発の影響というのはどういうふうに検討されましたでしょうか。
2:02:16	日本原子力発電の鬼沢です。
2:02:20	恫喝に関しては、何か
2:02:24	等、
2:02:25	そうですね。
2:02:28	給水が入ってからですね。
2:02:30	そうです。はい。
2:02:31	考慮してははずなんですけども資料中に落ちてないので、
2:02:36	ちょっと確認させていただければと思います。はい。
2:02:41	福祉的な時計については、わかりました。
2:02:47	少なくとも1日2、0.3ミリリッターとそのぐらい農場を測っているの で、
2:02:55	蒸発影響体の形によっては無視できないと思いますので、それをどう考慮して、そういったことも重要なことと思いますのでよろしくお願ひ。
2:03:08	それからー。
2:03:11	藤。
2:03:14	添付の、
2:03:16	今の通りで、
2:03:18	今の関連しまして添付の3の方にちょっと行かせていただきたいんですが、
2:03:24	添付の3の、
2:03:30	1、2項で工夫されているんですが、
2:03:36	を、
2:03:39	試験結果で少しおやと思うところがありました。
2:03:47	ロクイン後、
2:03:50	そうですね、6位の6と、添付の3の三つの17。

2:03:56	以降、
2:04:00	えっとここ以降能試験において、動水勾配を、
2:04:08	そう。
2:04:12	行政区は割と高めた時には、言って押したような、統制係数と小さな調整係数が12条だとですね、こういったあたりでもあるんですが、
2:04:25	導入部分、小さいところについて、それより結構家建て高い。
2:04:32	透水係数が搬出をされています。
2:04:38	これは最終回の結果には反映していないんですが、その根拠は何でしょうか。
2:04:48	日本原子力発電の鬼沢です。
2:04:52	今ちょっとご指摘いただきました件について、ちょっと最後の部分が理解できなかったんですけども、
2:05:00	動水勾配が低い所、
2:05:03	そいでも、
2:05:06	試験値の扱いをどうしたかということでしょうか。
2:05:10	そこらあたり、具体的な社会と例えばこのこの一番最後、添付3の別の22、
2:05:19	資料8のB2というのがあるんですが、
2:05:24	蓋のグラフで黒い実線の右側を読んでいただくと動水勾配で、最初わあ、動水勾配の2ぐらい。
2:05:36	ですね。
2:05:37	そのくらいであったのを、段階的に上げて行って最後30まで、小網で作業時に測った透水係数が、 9.89×10 万、12乗というふうになっているんですけども、
2:05:49	そっちにはですねこれより、
2:05:53	4桁も高いような統制係数も出ているんですね。
2:06:00	そこを採用せずに最後のところだけを使っていいという根拠を、
2:06:08	うちにいただきたいと思います。
2:06:12	日本原子力発電の鬼沢です。
2:06:15	こちらについては、最終的に、統制記述の値が安定した箇所の対応を採用するというような形。
2:06:23	確か説明の中でも書いておりますので、
2:06:27	例えばベントさんの別にの、
2:06:32	⑥の文章ですかね。
2:06:35	⑤でやられてからって、

2:06:37	一番最後に安定した通り、肥後店の法益をもってその1吉谷代表とするっていう形ですので、
2:06:45	結果的にその透水係数のところが、動いている、余りにも何だという動いてるところではなくて、安定Cにも安定したところの値をもってその透水係数という形に、
2:07:00	採用させていただいているというような説明をさせていただいております。
2:07:04	なので、今ご指摘いただいた前段の方で、出ている値についてはまだ推計数の方が動いている脱会の上下の方に動いてる段階なんで、
2:07:14	高いんかいう低い値がきっと出ているところは採用していないという形になります。説明は以上です。
2:07:22	マシフ連合でも、
2:07:26	指摘をさせていただきたいと思うんですがポイントについては、
2:07:30	今安定したところかどうかというのは確かにこの文章に書かれているんですけども、
2:07:36	時間がたっているということと同時に、動水勾配も、桁で大きくされているんですよね。そのことが影響していないのか。
2:07:48	例えばですね、先ほど申し上げましたようにこれ配合が少ない年度は剛性が介護少ない代理を使っていますので、
2:07:56	実際に動水勾配ってというのは、
2:07:59	大きくても、1か、2か、そのぐらいまでだと思いますけれども、おっきい動水勾配与えると、粘土の微粒子が移動して行って、例えばサンプルの下の方に溜まって、
2:08:14	そこだけ。
2:08:16	有効粘土密度が大きくなって頭下げて小さくなる。
2:08:20	みたいなこともあるかもしれないですね。
2:08:23	なので、どうする大きくするということは同時に1から考え
2:08:30	はあるんですけども、そういったことをどう考慮されましたかというのが質問です。
2:08:38	日本原子力発電の鬼沢です。ご指摘ありがとうございます。今いただいた件については、こちらの方の手元のもの、情報では対応できるものがないので、こちらについても、持ち帰っ付けで確認させていただきたいと思います。
2:08:54	はい。以上です。はい。よろしく申し上げます。
2:09:04	そうそう。

2:09:08	2月10日
2:09:10	2分19日だけ。
2:09:18	それで規制庁ヤマダでございます。
2:09:20	添付のう。
2:09:24	2-1056 辺りの
2:09:30	透水特性のところをお聞きしたいと思っておりますが、
2:09:41	添付の2-15に、その保護層、この値を今、
2:09:51	掘削抵抗性層も含めて、新田の家で与えられているんだと思いますが、
2:09:59	この辺りの、
2:10:03	適切性ってどう考えますかって言ったら適切だと思われるかもしれませんが、
2:10:09	何を申されているかという、
2:10:15	黄土層のこの透水特性実は、施設の中に水をあまり入れないのにとっても 寄与している。
2:10:24	ていうのはですね、添付2-28を見ていただきますと、
2:10:30	貯留堰優先度が書いてあるんですが、
2:10:33	こうですね、どこ行ってるかという、この保護層の
2:10:40	若干郷との境界のところだっ、こう横にこう流れているんですね、やはりその保護層に水がほとんど入っていない。
2:10:51	そういうのがこの鍛冶になっているんですが、
2:10:55	そのためにはこの特性が極めて重要で、
2:10:59	特にですね、
2:11:00	土地の透水係数もさることながら、この報道っていう計算上多分20%とか かそういう数字だと思いますので、
2:11:12	そこにおける透水係数、
2:11:16	ですから非透水係数がここで衛藤。
2:11:19	2人ぐらい下がってますので、そのくらい、
2:11:25	水が通りにくいという特性が、鍵となっていますから、このパラメータ とても重要になっています。
2:11:35	という意味で、
2:11:38	自信を持って出されている。
2:11:41	数字で野菜、
2:11:44	わかってないんですがそういうことでよろしいですかという質問でござ います。
2:11:51	日本原子力発電の鬼沢です。

2:11:53	こちらについては、
2:11:56	治療者土砂等の現地の発生の現金の方で発生度を用いて、
2:12:03	採取したものを使って、試験を行った上で、パラメータを設定しておりますので、
2:12:10	それについてはしっかりしたものだど、こういうふうを考えております。
2:12:14	以上です。
2:12:16	はい、規制庁ヤマダヤマダでございます。もう一度確認ですが、この統制件数は
2:12:22	は、あと設定の方に測った値を使っているのかそれともそこから保守的にしているのかを、どちらでしたでしょうか。
2:12:31	日本原子力発電の鬼沢です。
2:12:35	衛藤。
2:12:38	実際にご質問をいただいたところは不破特性の部分だったんですけど、それがなくて統制件数の部分でしょうか。
2:12:47	はい。添付 2-13 に透水係数が設定されてるんですが、その透水係数に対して例えばこそ、1.0 から 10 万、4 乗メートルパーセクなんですけれども、
2:13:02	評価上実際使われてるのは、その辺りではなくて、そこにおけるホールに対応するあたりですから、さらに比嘉桁下ぐらいを使うというわけですね。で、
2:13:12	添付 2-15 はその比率も書かれているので、この実数に戻すには、その元の計器飛行設定位置の時の数字たち、
2:13:25	1.04×10^4 40 メーター / s e c これが、どういう
2:13:31	根拠ものかというのが重要になるということで、
2:13:36	はい、日本原子力発電の折田です。
2:13:40	こちらについては、説明ありがとうございます。こちらについては、
2:13:48	弊社の方の式 g から再生した同斜を用いた、指定をした上での結果で造成して、透水係数を徹底しておりますので、
2:14:02	こちらについては、しっかりした情報だと思っております。
2:14:07	以上です。
2:14:10	わかりました
2:14:12	ちょっと、
2:14:13	現地を見させていただく時も、具体的な材料をいろいろ見させていただいて、こちらの方認識を深めたいと思います。

2:14:24	私この砂は上から水をまきも全部入ると思って、
2:14:30	います。
2:14:31	今のところますんで、この特性と大分違う印象を受けますから、そこはよく確認させていただきたいと思います。
2:14:42	日本原子炉かつオニザワです。
2:14:44	了解しました。
2:14:47	私だけ
2:14:55	そう。
2:14:57	添付3の、
2:15:06	あ、添付3-2を見ね。
2:15:10	41を、添付3-5のところで、他社の15%っていうのが、
2:15:17	目標なのか。
2:15:19	最低ただ何を意味してるかということをお聞きしたんですが、設計書で15%以上とするということを書かれている。
2:15:29	そういうことだと思いますが、
2:15:34	代替指標をどうするのかということの関連ですけれども、
2:15:40	代替指標というのはどうするんでしょうか。15%以上とするんでしょうか。それとも、今15%以上で試験をしたら、中平均で16.2。
2:15:53	16版ですか、になったということなんですが、
2:15:57	16.3。
2:16:00	そう。
2:16:01	人たちの与えていくのかそれとも10個をしゃべるんでしょう。
2:16:09	日本原子力発電の鬼沢です。こちらについては、この試験をした施工試験をした単位のところでの、
2:16:18	ポイントなところムードを聞く、
2:16:20	記載の設計事業をにします。前回、これ15%って書いてるけど、
2:16:26	実際は、議長。
2:16:29	でやったのか15%キッチリを目標にしたのかっていうご指摘、だと理解しております。
2:16:35	こちらについてはご指摘の通りで、抵当については15%少なくとも15%確保する必要があったので、15%以上で今後するという形での、
2:16:45	費用でしたので、ちょっとそちらについては訂正させていただいております。
2:16:50	代替指標に関しては、目標とする疼痛係数を得るための代替指標だということだとは思いますが、

2:17:00	そちらについては、混合率、
2:17:03	でやるのではなく、と、今のところ考えているのは、
2:17:10	説明資料の方の、
2:17:13	添付の3-9にありますかね。
2:17:17	完了時における品質の管理ということで、というこもライトの乾燥密度で実際は確認できたかどうかの方をしたいと考えておりますので、
2:17:30	うちの方で、大学費用としてはそちらで確認管理するような形を、今のところは考えております。
2:17:38	説明は以上です。
2:17:40	はい、わかりました。
2:17:43	はい。私ですかねあと最後になりますが、
2:17:51	テンプさんはちい等にも結果カー書かれていて、これをもって10月十條か、確保適当だということだと思えます。
2:18:04	ズー7のところ、
2:18:08	は多少は危ないところもないわけではないなというのと、先ほど申し上げたように、
2:18:14	動水勾配との関係どうですかってことありますので、ここはよくお考えいただきたいと思えます
2:18:20	で、もう一つお聞きしたいんですがこれはあくまでの、
2:18:26	小さなサンプルのスケール。
2:18:29	であったのではないかと思うんですが、
2:18:36	次、規模をそのままできるわけじゃないんですが、やや大きめの試験っていうのはやられているんでしょうか。
2:18:47	日本原子力発電の鬼沢です。ご質問ありがとうございます。
2:18:51	こちらの9月試験規模に関しましては、添付資料の3-3のところの図2というところが、試験エリアという形でお示しさせていただいております。
2:19:03	こちらの平面図ですと、大戸層の方がピン食うですかねカラーでいうとピンクの部分が、本郷の方になりますので、判明た9メーター
2:19:15	の同窓で、アクサの方のそれなりに交通を重ねてやったという形になっておりますので、
2:19:23	実規模そのままというわけではありませんが、実規模に近い形での施工の試験を行ったという認識でおります。
2:19:32	説明は以上です。
2:19:34	わかりました。

2:19:35	この試験から、
2:19:38	サンプルをとって透水係数を測定し、えっとされてましたでしょうか。
2:19:45	日本原子力発電の鬼沢です。同じページ、3-3のところの、平面図図2の方の平面図っていうところに、
2:19:54	青と丸印があります。そちらにB2とかB6とか6って書いてあるんですけどもこれが試験試料をとったところの座標をお勧めしております。
2:20:06	こちらについて、各層において、同じところは取れないのではない違いで、そう分けて取ってきますので、その結果を、別々資料のところの費用の番号の方にも対比してますので、
2:20:21	そちらの方で撮ったものとなります。実際サンプリングしたものを、透水試験の方にまわしているという形になります。説明は以上です。
2:20:31	これなんかで、統制試験に表したのは、
2:20:38	添付3の別の4に書いてある。
2:20:41	この資料とその大きさということでよろしいでしょうか。
2:20:46	日本原子力発電のみ座レス防止。
2:20:51	A-3、4、
2:20:54	日本原子力発電の飯田です。供試体分、表、第1表の方に協議会の情報のところの供試体店舗というところが、
2:21:03	ここがセットしたキョウシタイの大きさになります。
2:21:07	説明は以上です。
2:21:10	はい。ありがとうございます。大分理解が進みました。私からも十分前、
2:21:17	あ、すいません規制庁の盛田です。ちょっともう一度聞くような形になって申し訳ないんですけどもちょっと確認だけさせていただきたいんですけども。
2:21:26	先ほどちょっと私が聞いたところでの価格のお話をご説明いただいたかと思うんですけども、こちらについてちょっともう一度確認なんですけれども、
2:21:35	29ページのところの、-トレンチの図で、
2:21:40	当間カクウごとに、設置するっていうところはここは確定しているってところのお話をいただいたんですけども、その区画というのがこの15メートル、この図29だと、縦15メートル横8メートルの
2:21:56	この近くにボックス、
2:21:57	長方形のボックス、ここはカクウと考えてこの中で、金属とコンクリートが混在することはないということかと思えます。

2:22:07	ただ、例えば、一番左下に金属を入れた安保区画があったとして、その右隣にコンクリートを入れた区画でその上に、また金属を入れた区画っていう、
2:22:19	そういうような、区画の中では、まぜることはないけれども隣り合わせの区画っていうのは別のものが入るっていう可能性がある。
2:22:29	という認識でよろしいでしょうかそれとも、
2:22:31	このおっきな縦1列だったりとか、そういう部分で、ある程度もう、
2:22:37	この縦1列は金属で一番右の列はコンクリートみたいなそういうような入れ方になるのでしょうか。その辺りちょっともう一度教えていただけますでしょうか。
2:22:49	日本原子力発電の鬼沢です。どうもありがとうございます。
2:22:53	基本的にはカクウ単位での種類を固定して埋設なりますので、その隣、上方向横方向に、
2:23:03	異なるものが来るということ、可能性はあります。
2:23:07	ただ、
2:23:09	何ですかね各解体施工上の都合で、
2:23:13	と同じものを埋設していった方が、作業の手間とか、効率的、合理的ですので、そういう実態的にはそうなるかもしれませんが、
2:23:23	可能性の話であれば、隣には異なるものが入ってくるという可能性はあります説明は以上です。
2:23:31	清町の盛田です。ありがとうございます。だとすると、先ほどのちょっとありましたけど38ページのところでですね、
2:23:40	X断面の絵の中で、このおっきいちょっと小E x c e s s画面でおっきい資格と実際資格が分かれてるものを、
2:23:50	これ我々としてもうコンクリート、どちらかをコンクリートをどちらかを、おっきい比較は継続してこれは規格はコンクリートみたいな感じで綺麗に分けるのかなっていうふうには認識してたんですけどそういうわけではなくて、
2:24:02	先ほど説明いただいたように、区画としては分けるけれども、その隣に3、でも区画とか、
2:24:11	企画、あ、すいません私の認識がちょっとおかしかったかもしれないです。区画といっておっしゃられてるのが、
2:24:18	この長い、例えばE x c e s s座面だとは外房で区切ってるようなことについては、
2:24:26	そうですね、ここについ

2:24:30	ては、この中で、四角い形ボックスがまざり合うようなことはないけれども、
2:24:38	例えば、
2:24:39	このE x c e s s断面だと、ちょっとちょっとおっきめの四角が一番左にありますけれどもそのぐらいに、ここでは、同じサイズの近くのボックスが入った区画がありますけれども、
2:24:51	これはこういう形にならずに、例えば一番右にあるような、ちょっと小さめのボックスが入ったものがここに来る可能性もあるというような、そういう認識でよろしいですかね。
2:25:02	日本原子力発電の鬼沢です。その認識で結構です。具体的に例イメージするとS D x x断面の方の、
2:25:13	東側トレンチの左側の部分ですね。はい。おっきい普通の隣に実態国の価格がありますので、こういった形になり、右隣が水戸、当貸方向に、
2:25:26	歩となるものが入った場合はこういった形になるというようなもので、イメージしていただければということかと思います。わかりました。以上です。はい。ありがとうございます。せなんかするとY断面も切断面についても、こちらはもう綺麗に並べてるような形になるけれどもこちらについても同じ状況になりうるというようなことでよろしいですかね。
2:25:47	日本原子力発電の鬼沢です。
2:25:50	その理解で結構ですねこちらについては、わかりやすいように同じものを並べてるだけ。で、C、Fどの断面、
2:26:00	の大綱ですので覆土の横断面を説明する中で、川中がランドだとちょっとわかりにくいという思いもありましたので、実際に廃棄物の例として、
2:26:11	こういった場合、そうすればこういった形でも覆土が乗っかりますよという形でのご説明となっております。説明は以上です。はい。規制庁の盛田です。ありがとうございました理解できました後、ご説明いただいてありがとうございました。
2:26:25	あともう1点だけこちらまでのための確認なんですけれども、先ほど覆土の構成の中で、
2:26:34	確定構想の中に、砂を充填するような形にはなっていましたけれども、そちらの方ですね、評価上の話の関連なんですけれども、
2:26:46	これまで修正をいただく前にもう後段の評価する改定評価の中でもですね、掘削抵抗等の中の、

2:26:58	空洞があるけれども松永詰まった状態だという設計数だったりとかって いうところを設定したってというような形になっていたかと思うんですけ れども、
2:27:07	こちらも解析上の非設定として文章としてちょっと修正はされているん ですけれども、やってること自体は、もう従来、従前から行ったものと、
2:27:17	提携は少し変わったけれども、変わり解析上の表現を、条件が変わって いないという認識でよろしいでしょうか。
2:27:25	日本原子力発電の鬼沢です。どうもありがとうございます。
2:27:30	衛藤構造構成は変わりましたが、後段の方の浸透流解析の方の解析 条件については、上がっていないという認識で結構です。
2:27:40	以上です。
2:27:41	規制庁の堀田です。承知いたしました。ありがとうございます。私から 以上です。
2:27:47	施設をヤマダでございます。ちょっと先ほどの森さんの質問、関連して、 もう少しを聞かせてください。
2:27:56	38 ページの X X 断面の子図を見ますと、
2:28:03	概念金属を置いたときと、それからコンクリートを打ってきて、その横 にある。
2:28:11	側部低透水性覆土ですねその幅が違うんですがこれは意味があるんで しょうか。
2:28:19	日本原子力発電の鬼沢です。
2:28:22	現在、想定しております、廃棄物の方の寸法を、
2:28:28	入れると、腹部低透水性覆土の厚さが変わってくるので、それを、
2:28:36	図の方にお示ししているという形になります。
2:28:40	説明は以上です。
2:28:43	そうすると、廃棄体の大きさに結果的にこうなってるということであっ て、その低透水性覆土の厚さを、
2:28:54	その機能の意味合いから変えてるということではないということでは しょうか。
2:29:01	日本原子力発電の鬼沢です。
2:29:03	その認識で結構です。
2:29:06	あくまで設計としては、一番薄くなる、
2:29:10	てつば
2:29:13	ボックスパレット鉄ば河野方のサイズを提示した際の、熱田で考えてお りますので、

2:29:20	それが薄くなったからと言ってそれを加味した設計としていることはしておりません。説明は以上です。
2:29:27	はい、ありがとうございます。もう1つ、今の数字をお聞きしたいんですが、
2:29:33	特定透水性覆土っていうと縦長の四角だと思うんですけども、これ、
2:29:40	各列に対して設置をするということでしょうか。
2:29:48	日本原子力発電の鬼沢です。
2:29:52	そうですね。X断面であれば、窪の方に区分の低透水性覆土の方が、各区分ごとに入ります。
2:30:02	一方で、わいわい断面ベックZ断面こちらについては、
2:30:09	最北端最南端の区分のみ、特別透水性覆土を施工して、
2:30:15	他の架空の角管の部分については、入れる形にはなっておりません。
2:30:22	なので、イメージしていただくのは、
2:30:26	南北方向に何か補足というかトレンチを行って、六つか、
2:30:32	くっつけた状態で、回収をグループと包み込むような形で運ぶという構成覆土が設置されるというイメージをしていただくのがよろしいかと思えます。
2:30:43	説明は以上です。
2:30:45	わかりました。ありがとうございます。もう1点だけ、先ほどの浸透流解析のところなんですけど、これは定常解析をやられたということでしょうか。
2:30:58	日本原子力発電の鬼沢です。
2:31:01	ご指摘いただいた通り、こちらについては定常解析の状態上での解析結果となった条件で解析した結果をお示しさせていただいております。
2:31:11	説明は以上です。
2:31:13	はい、わかりました。今お聞きした意義と何となくわかるかと思いますが、雨というのは極めて眉山的に降りますので、
2:31:24	形状ですと、1日、2、3ミリ以下というのですが、
2:31:31	実際の方がもっと集中しておりますので、その時の水の入り方っていうのは、
2:31:39	ちょっと違う入り方という方もするかなと思うんですが、これはこちらもまた検討してみたいと思います。
2:31:47	以上です。
2:31:53	坪田こちらからは以上です。
2:31:56	規制庁のスゴウです。

2:31:58	先ほど、
2:32:00	区画ごと2金属とコンクリートを分けて埋設するって話ありましたけどそれって、資料上どっかに明記されてますか。
2:32:13	日本原子力発電の鬼沢です。
2:32:17	そう。
2:32:18	ちょっと確認できませんけども、
2:32:23	入ってたような方は一定な発電機等いただいた、
2:32:29	ご指摘は、書くべきだということのご指摘でしょうか。そうです規制庁の十河です。
2:32:37	江藤さっきの38ページでしたっけx x断面とか見て、こっちが金属でこっちが一コンクリートなのかなあとかって我々、
2:32:49	ちょっと資料見ながらちょっと想像してたんで、実際は何か区画ごとで違うということが今日初めてわかったんですけど、
2:32:58	多分そこだけは決定事項ということであれば、ちょっとどういう見方をするのが、
2:33:07	わからなかったんで、記載してもらえればと思います。
2:33:12	日本減少勝野オニザワです。いただきましたコメント等につきましては、藤ほか、了解しました。
2:33:21	それについては、確か、資料中に埋設の方法を全部1から、
2:33:28	添付1の方の4、記載しておりますので、
2:33:34	そちらの方に記載する形で考えたいと思っております。
2:33:41	説明は以上です。
2:33:43	はい。規制庁のスゴウですはい。よろしく申し上げます。
2:33:46	他よろしいですかね。社長山田です。
2:33:53	今の点ですけど、
2:33:55	以前は何かの
2:33:58	東側と西側かなんかでその金属とコンクリート分けるという説明されてませんでしたでしょうか。
2:34:06	その関係で、深井社員をどう分けるかとか
2:34:12	地下水移行の時は、どっちが分かれたとかなんかそんなことも言ってたような気がするんですが、そこ、入れないと、今がどうなってるかが一番大事なんですけども、それがわかるようにですね、ちゃんと書かれることが必要だと思います。
2:34:32	日本原子力発電の鬼沢です。そちらについては、この場ではちょっと確認できませんので、弊社内の方で確認させていただいて、

2:34:42	先ほどいただいたコメントで、埋設の方法として、どうするんだっていうのを明記させていただきたいと考えております。
2:34:50	以上です。
2:34:52	よろしくお願いします。若干は以上です。
2:34:56	はい。規制庁のスゴウです。
2:34:58	ではちょっと時間も大分過ぎてしまって申し訳ないんですけども
2:35:06	資料を一井シリーズは1-1はちょっと我々から指摘したのを踏まえて変えてもらって、
2:35:14	1-2の一因は、ちょっと全体の、
2:35:19	評価の流れとか、ここの評価の流れとか踏まえて、しっかりとちょっと見やすいようにしてもらおうということで、
2:35:31	1-2-2と2-3は全体のその組み替えというかなんていうか、整理はまた後でもしてもらえればいいんですけど、
2:35:42	1-2-1とかを整理していく上でここの記載ぶりとか、変える必要のあるところはですね、ちょっと修正をしてしてくれればと思います。
2:35:53	資料2シリーズは、次の1は審査会合ようんに向けて変更してもらおうとして2-2の方は、
2:36:03	今指摘何個かあったと思うんでそこを踏まえてまた修正していただければと思います。ちょっと修正した資料につきましては、
2:36:14	今週の金曜日までにちょっと提出をお願いしたいんですけども、よろしいでしょうか。
2:36:22	はい。
2:36:23	日本原子力発電の小松です。
2:36:26	善処いたします。金曜日の提出、ただ少し社内でも確認の作業とかは非常に今複雑化しております、少し時間を要するので、
2:36:38	その企業の午前中とかそういうわけにはいかないんですけど、夕方ぐらいということで理解してる時、
2:36:45	規制庁の十河ですと、特に時間の指定はないです今週はちょっと目標もお休みだっっていうのもありますので、ロビー中に固定していただければと思いますのでよろしくお願いします。三宅曾我部の小橋です。そういう違ったこと。
2:37:04	規制庁のスゴウです。ほカーえっとーよろしいでしょうか、原燃から何かありますか。
2:37:12	はい。
2:37:13	原電側トップにありません。以上です。はい。

2:37:17	それでは数規制庁のスゴウです。ちょっと時間過ぎてしまって申し訳ないんですけども、ヒアリングは以上で終わりにしたいと思います。ありがとうございました。
---------	--